

令和7年度

いちき串木野市の教育行政



いちき串木野市教育委員会

鹿児島県いちき串木野市湊町1丁目1番地

教育総務課 TEL 0996-21-5126 FAX 0996-36-5228

学校教育課 21-5127

社会教育課 (社会教育係) 21-5128 FAX 0996-36-5044

(文化振興係) 21-5113

(市民スポーツ係) 21-5129

学校給食センター 33-0239 FAX 0996-33-0560

いちき串木野市民憲章

平成 27 年 10 月 11 日制定

私たち いちき串木野市民は、豊かな自然や先人たちが築いてきた郷土に誇りを持ち、市民が主役のまちづくりを実現するため、ここに市民憲章を定めます。

一、水や緑を大切に自然豊かな

美しいまちをつくります

一、思いやりの心で支えあい

安心・安全なまちをつくります

一、健康で生きがいと誇りをもって働き

元気なまちをつくります

一、教養を深め自らが輝き

文化の薫るまちをつくります

一、郷土を愛し互いを敬い

平和で住みよいまちをつくります

いちき串木野市民憲章 解説文

市民憲章は、市民のまちづくりの行動目標となるものです。

私たちは、豊かな自然や歴史を大切にしながら、「住みたいまち・住み続けたいまち」の実現を目指して、一人ひとりが積極的にまちづくりに参加することを願い、市民憲章を定めました。

本市は海・山・川の豊かな自然環境に恵まれています。西に面する東シナ海は本市の基幹産業である水産業を支える好漁場で、白砂青松の海岸線は日本三大砂丘の吹上浜を形作っています。周囲は緑あふれる山野に囲まれ、豊かな「水」の源ともなっています。このかけがえのない自然を大切に守り、次の世代に伝えていくことは私たち市民の大切な使命です。

少子高齢化や人口減少が進む中、地域社会のつながりも希薄になってきています。安心安全で住みやすいまちであるためには、笑顔のあいさつや、相手にやさしい思いやりの心を持って、互いに助け合い、支えあふ関係を築くことが欠かせません。日々の快適な暮らしはもとより、いざという時にも対応できる安全で安心できるまちをつくりたいです。

「健康」とは、市民一人ひとりが心身の健康の大切さを認識し、食事や運動などに留意することを表しています。「働く」とは、仕事だけでなく、ボランティア活動や地域・家族での役割の意味も含んでおり、市民が元気で生き生きと生きがいと誇りを持って働くことは、まちの健全な経済発展、地域社会の活性化にもつながります。

先人から受け継いだ歴史や文化、伝統を大切にしながら、市民一人ひとりが生涯にわたって向学心を持ち、教養を深め、豊かな個性を伸ばしていくよう努めます。こうした環境づくりが、たくましく生きる力を持った青少年の育成や、文化芸術活動が盛んな文化の薫る高い心豊かなまちをつくりたいです。

市民一人ひとりがふるさとの良さを理解して、いちき串木野市民であることを誇りとして、互いの人権が尊重され、平和で穏やかなまちをつくること、いちき串木野市民みんなの願いです。この市民憲章全体の結びとして位置付け、本市のイメージを表現しています。

目 次

はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
市教育振興基本計画の基本理念と施策の関連図・・・・・・・・	2
いちき串木野市3アップ教育プロジェクト・・・・・・・・	3
いちき串木野市の概要・・・・・・・・	4
教育文化行政の沿革・・・・・・・・	5
市長・副市長・議会・教育委員名簿・・・・・・・・	7
いちき串木野市教育委員会機構及び職員・・・・・・・・	8
事務分掌・・・・・・・・	9
各課の重点施策	
教育総務課・・・・・・・・	1 1
学校教育課・・・・・・・・	1 3
社会教育課・・・・・・・・	2 3
学校給食センター・・・・・・・・	2 9
【資料編】	
いちき串木野市の教育・・・・・・・・	3 1
いちき串木野市教育大綱・・・・・・・・	3 2
いちき串木野市の人口・・・・・・・・	3 4
教育財政・・・・・・・・	3 5
教育総務課関係	
薩摩スチューデント奨学プログラム・・・・・・・・	3 7
就学補助・・・・・・・・	3 8
学校ごと児童・生徒数、園児・児童・生徒数の推移・・・・・・・・	3 9
通学区域・・・・・・・・	4 0

学校教育課関係

いちき串木野市にある学校・・・・・・・・・・・・・・・・	4 1
中学校卒業生の進路状況・採択教科用図書・・・・・・・・	4 2
令和7年度 市内各小・中学校・幼稚園の研究テーマと研究協力校・・・・・	4 3
いちき串木野市教育委員会学校訪問実施要綱・・・・・・・・	4 4

社会教育課関係

社会教育施設・公民館講座・・・・・・・・・・・・・・・・	4 6
指定文化財一覧表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4 7
図書館・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4 9
地区ごと体育施設とスポーツ推進委員数・・・・・・・・	5 0

学校給食センター

沿革・施設・給食支給状況と給食費・・・・・・・・・・	5 1
いちき串木野市歴代市長・教育長・小・中学校校長一覧・・・・・・・・	5 2
いちき串木野市全図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5 3
文化財等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5 4
市民歌・市民音頭・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5 5

市 章



いちき串木野市の「い・く」の文字をモチーフにして、本市の恵み豊かな自然環境のイメージと歴史文化を背景に躍動・飛翔する人の姿を併せてデザインし、本市の将来像「ひとが輝き文化の薫る世界に拓かれたまち」を象徴的に表現しました。

は じ め に

いちき串木野市教育委員会は、国、県の第4期教育振興基本計画を参酌して、令和7年2月に「第4期 いちき串木野市教育振興基本計画」を策定しました。

この計画では、基本理念に『「認め」「支え」「学び」ともに未来を創る人づくり』を掲げ、「多様な人々を認め、協働して支え合い、自ら学び、考え、行動する力を備えた児童生徒」、「伝統と文化を尊重し、互いの人格を認め、支え合い、生涯にわたって様々な活動や学習に取り組み、自己実現を目指す市民」の育成を目指すとともに、その実現に向け、今後5年間に取り組む施策の方向性を示し、それに基づく内容を体系化しました。

重点施策は、この基本理念の実現に向けて、令和7年度に取り組む施策や事業を示しています。本市教育の充実と発展を目指して、これらの施策や事業を積極的に推進します。

その推進に当たっては、いちき串木野市の豊かな自然と教育的な伝統・風土を生かして、学校、家庭、地域、企業、大学等との連携を図りながら、「生きる力」を備えた児童生徒及び生涯にわたって学び続ける人間の育成に努めてまいります。

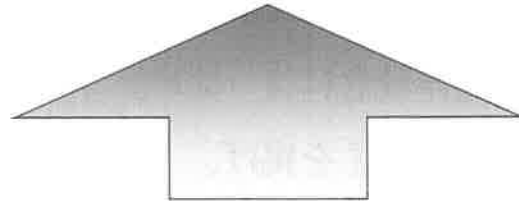
基本理念と施策の関連図

将来を見据えた教育の姿

《基本理念》 「認め」「支え」「学び」とともに未来を創る人づくり

基本目標（目指す姿）

- 1 多様な人々を認め、協働して支え合い、自ら学び、考え、行動する力を備えた児童生徒
- 2 伝統と文化を尊重し、互いの人格を認め、支え合い、生涯にわたって様々な活動や学習に取り組み、自己実現を目指す市民



今後5年間に取り組む施策（令和7～11年度）

《本市教育の取組における視点》

- 1 時代を超えて変わらない価値のあるものの尊重
- 2 社会の変化を乗り越え、未来の社会の創り手となる資質・能力の育成
- 3 生涯を通じて一人一人が幸せや生きがいを感じることでできる教育環境づくり
- 4 学校・家庭・地域・企業・大学等の積極的な連携・協働
- 5 郷土の教育的な伝統や風土の活用と未来への継承
- 6 教育デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進

《本市教育施策の方向性》

Ⅰ お互いの人格を尊重し、豊かな心と健やかな体を育む教育の推進	Ⅱ 未来の社会の創り手となる資質・能力を伸ばし、社会で自立する力を育む教育の推進	Ⅲ 信頼され、地域とともにある学校づくりの推進	Ⅳ 地域全体で子供を守り育てる環境づくりの推進	Ⅴ 生涯を通して学び活躍できる環境づくりとスポーツ・文化の振興
①道徳教育の充実 ②生徒指導の充実 ③人権教育の充実 ④体験活動の充実 ⑤子供の読書活動の推進 ⑥文化芸術活動の推進 ⑦食育の推進 ⑧体力・運動能力の向上 ⑨健康教育の充実	①確かな学力の定着 ②特別支援教育の推進 ③キャリア教育の推進 ④幼児教育の充実 ⑤郷土教育の推進 ⑥教育の情報化の推進 ⑦国際理解教育の充実 ⑧消費者教育の充実 ⑨主権者教育の充実 ⑩社会の変化に対応した教育の推進 (ア) 環境教育 (イ) 福祉教育・ボランティア活動	①開かれた学校づくり ②学校運営の充実 ③学校における働き方改革の推進 ④小規模校教育の振興 ⑤教職員の資質向上 ⑥安全・安心な学校づくり ⑦教育環境の整備・充実	①地域を支える次世代の人づくり ②地域ぐるみでの安全・安心な環境づくり ③家庭教育支援の充実	①生涯学習環境の充実 ②生涯スポーツの推進 ③競技スポーツの推進 ④文化芸術活動の促進と鑑賞機会の充実 ⑤地域文化の継承・発と地域づくりの活用 ⑥文化財の保存・活用

いちき串木野市「3アップ教育プロジェクト」

《基本理念》

「認め」「支え」「学び」とともに未来を創る人づくり

1

学力・学習意欲 アップ

取組の柱

- ① 「分かる授業」「できる授業」
- ② 思考力・判断力・表現力を伸ばす授業
- ③ 「主体的・対話的で深い学び」の追究
- ④ 個々の能力や可能性を引き出す指導
- ⑤ 授業力向上を図る研修の充実

2

人権感覚・思いやり アップ

取組の柱

- ① 相互に人権を尊重し合う教育の充実
- ② よりよく生きるための道徳性の育成
- ③ 自己指導能力を育む発達支持的生徒指導の充実（いじめ・不登校・問題行動等の未然防止）
- ④ あいさつ運動の充実
- ⑤ 感性を磨く読書活動の充実

3

健康・体力 アップ

取組の柱

- ① 教科体育の充実と運動の日常化・生活化
- ② 家庭と連携した基本的な生活習慣の確立と情報モラル教育の推進
- ③ 命を育む健康教育の充実
- ④ 命を守る安全教育の充実
- ⑤ 健全な食生活の実現を図る食育の充実

基本目標（目指す姿）

- 1 多様な人々を認め、協働して支え合い、自ら学び、考え、行動する力を備えた児童生徒
- 2 伝統と文化を尊重し、互いの人格を認め、支え合い、生涯にわたって様々な活動や学習に取り組み、自己実現を目指す市民

I 教育行政の充実

- 開かれた教育行政
- 安心・安全な学校づくり
- 教育環境の整備・充実
- 学校再編の検討
- 教育予算の計画的・効率的な運用
- 教育委員会行政評価
- 奨学金制度の利用促進
- 市教育振興計画の進行
- 学校事務の共同実施
- 教職員の健康管理

【教育総務課】

II 学校教育の充実

- 開かれた学校づくり及び社会に開かれた教育課程
- 学校運営力を高める管理職研修会
- 小規模校教育の振興
- 専門性と人間性を高める教職員研修
- 学習者主体の学びの充実
- 特別支援教育の推進
- キャリア教育の推進
- 幼児教育の充実
- 郷土教育の推進
- 社会の変化に対応した教育の推進
- 人権教育・道徳教育の充実
- 発達支持的生徒指導の充実
- 体験活動の充実
- 運動好きな子どもの育成
- 健康教育の充実
- 豊かな学校給食の提供と衛生管理
- 栄養教諭と連携した食に関する指導
- 食育と地産地消の推進

【学校教育課】 【学校給食センター】

III 社会教育・文化・スポーツの充実

- 生涯学習環境の充実
- 地域学校協働活動の推進
- 地域ぐるみでの子どもの育成
- 家庭の教育力の向上
- 社会教育関係団体との連携
- 人権教育の充実
- 読書活動の充実
- 文化芸術活動の充実
- 文化財の保護・活用
- 生涯スポーツの充実
- 競技スポーツの充実

【社会教育課】



オンラインによる英会話学習



学力向上研修会



子どもサミット



陸上記録大会



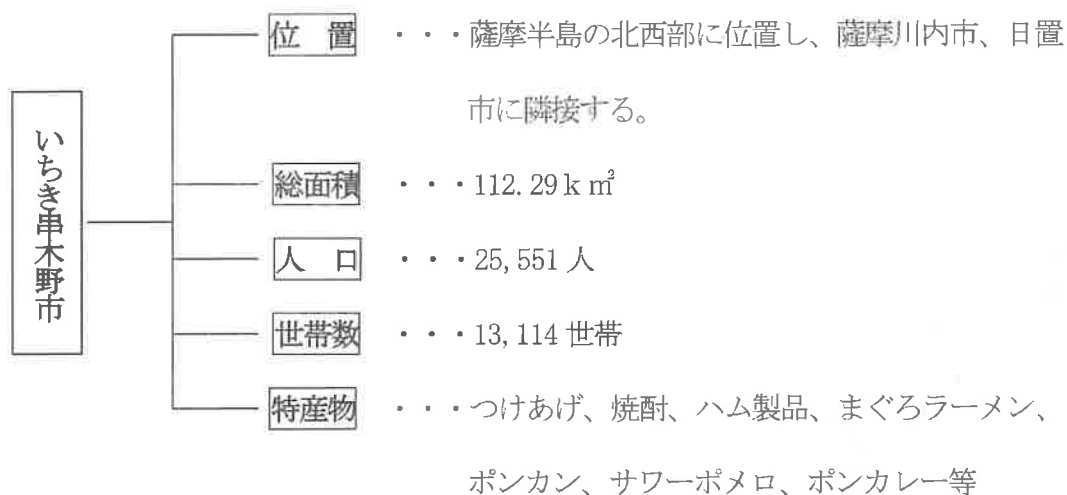
音楽発表会

いちき串木野市の概要

西に白砂青松が続く吹上浜の海岸線を臨み、東に徐福伝説の霊峰冠嶽を控えるいちき串木野市は、海・山・温泉などの自然と温暖な気候に恵まれた風光明媚な場所に位置し、また、3つの駅・2箇所の高速インターなど生活環境と利便性にも恵まれたまちです。

縄文後期に人々が漁労や狩猟をして生活を営み、広い範囲にわたって人と物と情報の交流をしていたことを示す県指定文化財の市来貝塚や、徐福伝説とともに薩摩における山岳仏教の中心として発展してきた冠嶽、さらに、江戸時代の陸上交通において九州筋の宿場として、また海上輸送の中心地として物資等の集散地となり、宿場町と商業の地として栄える一方、金鉱業と遠洋まぐろ漁業のまちとして栄えてきたという、これまでに累々と積み重ねられた歴史と、そこから生まれた文化があります。

また、わがまちは、1865年、薩摩藩英国留学生19名が近代日本の礎を築くため羽ばたいた黎明の地でもあり、私たちもこの勇敢な先達の思いを胸に、今再びこの地から21世紀の夢を発信していきます。



(※人口・世帯数：令和7年4月1日現在)

教育文化行政の沿革

(市制施行以降)

平成17年10月11日	串木野市、市来町が合併し、いちき串木野市を施行 任期を市長選挙後の議会の最終日とする5名の教育委員を任命 第1回教育委員会 委員長、教育長を選任 教育委員会規則等の議決・制定
11月26日	5名を教育委員として任命
12月16日	第2回教育委員会 委員長、教育長を選任
平成18年 8月 8日	夏期巡回ラジオ体操本市開催
12月12日	歴史民俗資料室オープン (中央公民館)
平成19年 3月26日	多目的グラウンド管理棟兼スタンド完成
4月 1日	文化振興課を新設
5月22日	図書館開館時間延長 (午後7時まで)
8月24日	子ども議会開催
12月20日	市来小学校校舎棟耐震補強・大規模改造工事完了
平成20年 2月 8日	宝くじ文化公演「宝塚OGによるラテンショー」
11月 8日	青少年のための科学の祭典開催
平成21年 3月23日	青松塾をはじめとした鹿児島大学教育学部との協定調印式
11月12日	屋内運動場耐震補強・大規模改造工事完了 (旭小・荒川小・串木野西中・生冠中)
平成22年 3月31日	小中学校耐震2次診断業務完了 土川小学校を閉校
4月 1日	川上小学校屋内運動場耐震補強・大規模改造工事完了
12月19日	勝目眞理子委員長旭日双光章受章
平成23年11月26日	羽島中学校校舎棟耐震補強・大規模改造工事完了
平成24年 4月 1日	移動図書館車オープニングセレモニー実施
4月15日	市庭球場開場記念式典・オープニングイベント
9月27日	学校規模適正化検討委員会の設置
10月 1日	新図書館システム導入(ハード・ソフト)
10月 5日	市来中学校技術家庭科室棟耐震補強工事完了
11月26日	串木野小学校管理棟・屋内運動場耐震補強・大規模改造工事完了
平成25年 3月 4日	中央公民館耐震補強工事・大規模改造工事完了
3月21日	文化センター耐震補強工事完了
9月20日	冠岳小学校屋内運動場耐震補強・大規模改造工事完了
10月20日	いちき串木野市総合体育館開館記念式典
12月 7日	川上小学校校舎耐震補強・大規模改造工事完了
平成26年 2月28日	冠嶽園屋根改修工事完了
2月28日	旭小学校校舎他改修工事
3月31日	組織改編により文化振興課を廃止
6月7～8日	公開番組「NHKのど自慢」
11月 3日	山下卓朗前教育長瑞宝双光章受章
12月 8日	照島小学校北校舎耐震補強・大規模改造工事完了

平成27年 2月 4日	生福小学校南校舎耐震補強・大規模改造工事完了
9月30日	照島小学校屋内運動場屋根補強工事完了
10月11日	いちき串木野市郷土史料集(1)発刊
10月16日	串木野中学校校舎屋根改修工事完了
10月30日	串木野中学校屋内運動場吊り天井撤去工事完了
11月 1日	第1回いちき串木野市ふるさと三行詩大会実施
11月7～8日	国民文化祭・かごしま2015
	・薩摩藩英国留学生フェスティバル
	・国民文化祭inいちき串木野「食の祭典」
11月15日	・シンポジウム「金山の歴史」
平成28年 1月23日	県PTA研究大会鹿児島大会の開催
1月29日	串木野西中学校本校舎耐震補強・大規模改造工事完了
2月29日	市来中学校本校舎耐震補強・大規模改造工事完了
4月 1日	セカンドブック開始
平成29年 1月24日	「旧入来邸武家屋敷と古木」指定文化財に指定
1月31日	生冠中学校屋外運動場改修工事完了
2月26日	第1回ビブリオバトル大会実施
5月3日～4日	冠嶽園開園25周年記念祭
7月9日	歌人・萬造寺斎シンポジウム
11月5日	第1回黎明の地ふるさと短歌大会（表彰式）
平成30年 1月24日	B & G海洋センター評価10年連続「特A」全国表彰（九州初）
3月15日	家庭教育支援事業文部科学省表彰
3月27日	「市来大迫家住宅」国登録有形文化財に登録
平成31年 3月 7日	幼稚園・中学校普通教室等空調整備完了
令和元年 5月20日	「串木野麓」日本遺産に認定
7月28日～30日	全国高等学校総合体育大会（バスケットボール競技大会）開催
11月22日	小学校普通教室等空調整備完了
令和2年 3月11日	いちき串木野市立学校給食センター完成
令和3年 3月31日	冠岳小学校を閉校
4月 1日	組織改編により市民スポーツ課を廃止
令和4年 3月31日	旭幼稚園を閉園
令和5年10月 9日～11日	かごしま国体（成年男子バレーボール）
10月12日～16日	かごしま国体（少年女子バスケットボール）
10月28日～29日	全国障害者スポーツ大会（車いすバスケットボール）
令和6年 8月20日	ネーミングライツ契約締結 Fアリーナいちき串木野（市総合体育館）
9月27日	ネーミングライツ契約締結 三井串木野グラウンド（市多目的グラウンド）
	ネーミングライツ契約締結 三井串木野テニスコート（市庭球場）
	ネーミングライツ契約締結 三井串木野パークゴルフ場（パークゴルフ場）
12月18日	ネーミングライツ契約締結 NSP秀栄ドーム（秀栄ドーム）

市長・副市長・議会・教育委員名簿

市長・副市長

区 分	氏 名	就 任 年 月 日
市 長	中 屋 謙 治	R 3. 11. 13
副 市 長	出 水 喜三彦	R 4. 1. 1

議会関係

区 分	氏 名	就 任 年 月 日
市 議 会 議 長	中 里 純 人	R 5. 11. 16
市 議 会 副 議 長	松 崎 幹 夫	R 5. 11. 16
産業教育委員長	田 畑 和 彦	R 5. 11. 16

現教育委員

(令和7年4月1日現在)

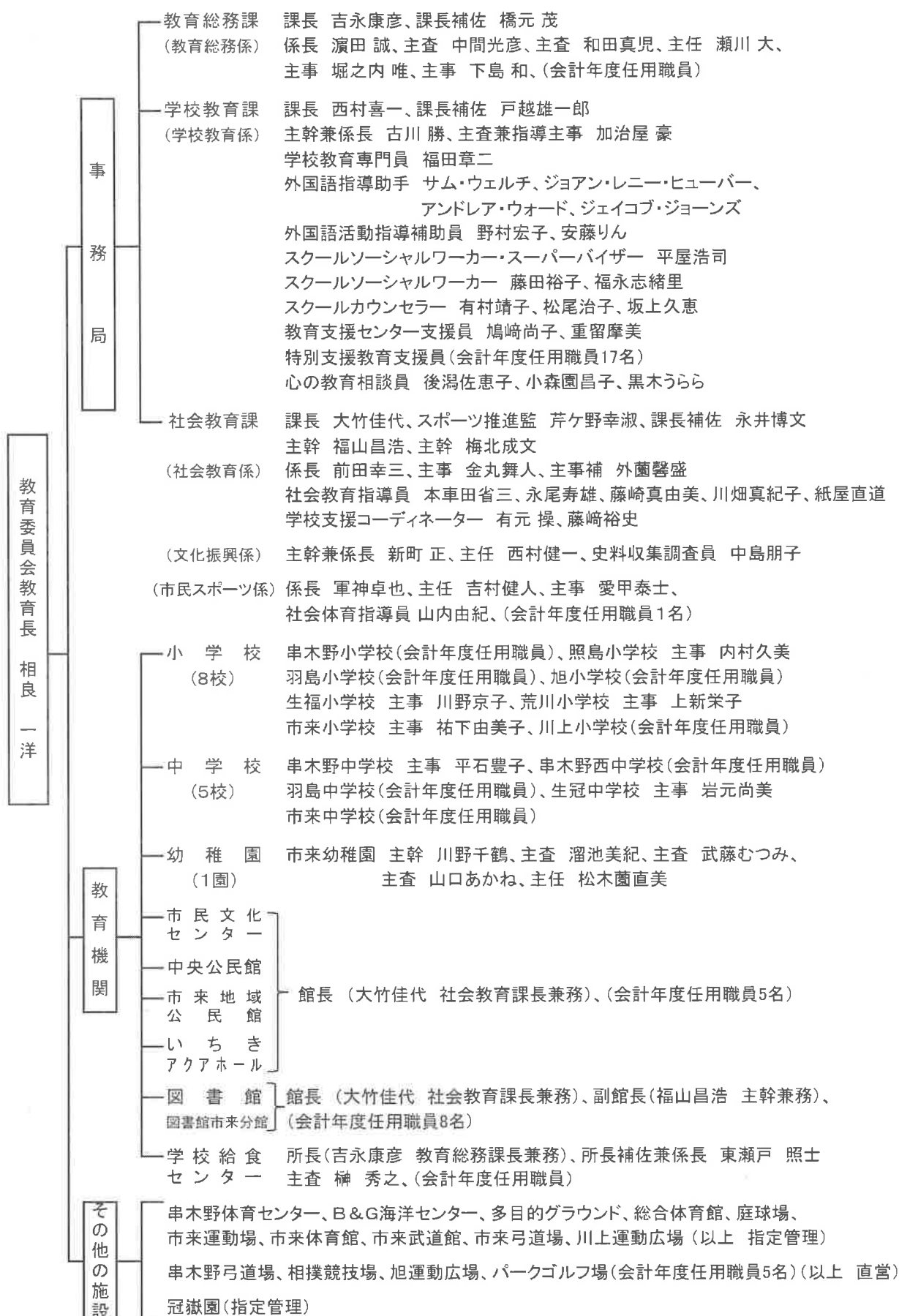
職 名	氏 名	就任年月日	任 期
教 育 長	相 良 一 洋	R2. 11. 26	R8. 11. 25
委員長職務代理者	國 料 修 兵	R4. 11. 26	R8. 11. 25
委 員	福 山 希	H29. 11. 26	R7. 11. 25
委 員	橋 口 美代子	R5. 11. 26	R9. 11. 25
委 員	若 松 友 子	R6. 11. 26	R10. 11. 25

※H29. 11. 26から「新教育長」制度へ移行

歴代教育委員

氏 名	就 任 期 間	備 考
江 口 英 雄	H17. 11. 26～H17. 12. 16	
橋 口 正 憲	H17. 11. 26～H23. 11. 25	
勝 目 眞理子	H17. 11. 26～H25. 11. 25	教育委員長 (H17. 11. 26～H25. 11. 25)
山 下 卓 朗	H17. 11. 26～H25. 11. 25	教育長
宮之原 加代子	H25. 11. 26～H29. 11. 25	
有 村 孝	H25. 11. 26～R2. 11. 25	教育長
富 永 伸 博	H17. 11. 26～R4. 11. 25	教育委員長 (R25. 11. 26～H29. 11. 25)
福 田 恵 一	H23. 11. 26～R5. 11. 25	
徳 重 涼 子	H18. 1. 16～R6. 11. 25	

いちき串木野市教育委員会機構及び職員



事務分掌

教育総務課

(教育総務係)

- 1 教育委員会の会議及び秘書事務に関すること。
- 2 栄典及び表彰に関すること。
- 3 教育行政の総合企画及び連絡調整に関すること。
- 4 総合教育会議に関すること。
- 5 事務局及び教育機関の組織及び定数に関すること。
- 6 職員及び学校職員（市費負担職員に限る。）の任免、給与、分限、懲戒、服務その他人事に関すること。
- 7 公印に関すること。
- 8 教育委員会の規則、訓令その他規程等の制定及び改廃に関すること。
- 9 文書の審査その他文書事務の総括に関すること。
- 10 教育行政の広報広聴活動の企画及び実施並びに教育行政に関する相談に関すること。
- 11 職員及び学校職員（市費負担職員に限る。）の研修に関すること。
- 12 事務局及び教育機関の事務の連絡に関すること。
- 13 公立学校共済組合及び教職員互助組合等に関すること。
- 14 職員及び学校職員（市費負担職員に限る。）の福利厚生及び公務災害補償に関すること。
- 15 教育行財政に関する調査及び統計に関すること。
- 16 市立学校の校舎その他の学校施設の整備計画及び営繕、教具その他の設備の整備に関すること。
- 17 教職員住宅の設置、管理及び廃止に関すること。
- 18 奨学金の貸与等に関すること。
- 19 外国語指導助手の給与事務に関すること。
- 20 教科書の給与に関すること。
- 21 市立学校の通学区域に関すること。
- 22 学齢児童及び学齢生徒の就学並びに児童及び生徒の入学、転学及び退学等の就学事務に関すること。
- 23 児童・生徒の就学援助に関すること。
- 24 学校教職員の保健及び福利厚生に関すること。
- 25 学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の給与事務に関すること。
- 26 市立幼稚園の就園に関すること。
- 27 前各号に掲げるもののほか、他課に属しない事項に関すること。

学校教育課

(学校教育係)

- 1 市立学校の組織編成及び教育課程に関すること。
- 2 学校経営及び学校教育（幼稚園を含む。）に係る指導及び助言に関すること。
- 3 学校教職員の研修に関すること。
- 4 学校教職員の人事管理に関すること。
- 5 県費負担教職員の組織する団体に関すること。
- 6 外国語指導助手に関すること。
- 7 学齢児童及び学齢生徒の就学並びに児童及び生徒の入学、転学及び退学等に関すること。
- 8 教育支援委員会に関すること。
- 9 教科書の採択及び学校教育に必要な教材の取扱いに関すること。
- 10 学校教育（幼稚園を含む。）に係る調査統計に関すること。
- 11 学校保健及び学校安全に関すること。
- 12 学校給食の指導及び充実に関すること。

社会教育課

(社会教育係)

- 1 生涯学習・社会教育に関する施策の企画、立案及び総合調整に関すること。
- 2 生涯学習・社会教育に関する調査、研究及び指導に関すること。
- 3 社会教育に関する学習情報の収集及び提供に関すること。
- 4 社会教育委員の会に関すること。
- 5 青少年教育及び成人教育の振興に関すること。
- 6 社会教育関係団体及び指導者の育成に関すること。
- 7 人権教育に関すること。
- 8 社会啓発運動に関すること。
- 9 視聴覚教育に関すること。
- 10 中央公民館及び市来地域公民館に関すること。
- 11 公民館運営審議会に関すること。

(文化振興係)

- 1 芸術文化の振興に関すること。
- 2 芸術文化団体の育成に関すること。
- 3 文化財の調査、保存及び活用に関すること。
- 4 文化財愛護思想の普及に関すること。
- 5 文化財保護審議会に関すること。
- 6 市民文化センター及びアクアホールに関すること。
- 7 冠嶽園に関すること。
- 8 市立図書館及び市立図書館市来分館に関すること。

(市民スポーツ係)

- 1 社会体育に関する施策の企画、立案及び総合調整に関すること。
- 2 社会体育及びレクリエーションの普及及び充実に関すること。
- 3 社会体育関係団体の育成に関すること。
- 4 スポーツ推進委員等社会体育関係指導者の育成及び研修に関すること。
- 5 社会体育施設に関すること。
- 6 海洋スポーツの普及に関すること。

各課の共通事項

- 1 予算の執行その他の庶務に関すること。
- 2 教育委員会の規則及び訓令その他の規程等の制定及び改廃に関し、立案すること。
- 3 教育財産台帳に関すること。
- 4 教育に係る調査統計に関すること。
- 5 関係の機関、団体等との連絡調整に関すること。
- 6 文書の収受、編集及び廃棄に関すること。

教育機関

学校給食センター

(学校給食センター係)

- 1 給食センターの運営計画に関すること。
- 2 給食センターの施設及び設備に関すること。
- 3 給食費の徴収及び学校給食の経理に関すること。
- 4 学校給食の献立及び調理に関すること。
- 5 学校給食の栄養及び衛生に関すること。
- 6 学校給食の配送に関すること。
- 7 学校給食センター運営委員会に関すること。
- 8 その他学校給食に関すること。

各課の重点施策

教育総務課

1 基本方針

社会の変化に的確かつ柔軟に対応する教育行政を推進し、教育委員会の活性化を図るとともに、事務局内各課及び関係機関との連携・総合調整を図り、地域の実状に応じた教育環境の整備・充実及び教育予算の適切かつ効果的な執行に努める。

2 重点施策

重点事項	努力点	推進事業等
1 教育委員会の活性化	(1) 教育に関する諸問題の把握と的確な課題解決 (2) 教育委員会運営の充実 (3) 教育委員及び事務局職員の研修の充実と各種行事等への積極的な参加促進 (4) 教育行政について理解を深める広報推進 (5) 教育委員会活動の点検・評価 (6) 事務局内部の総合調整と県及び他市町村との連携	○ 総合教育会議の開催 ○ 定例・臨時教育委員会 ○ 県教委、教育事務所の研修等への参加 ○ 「いちき串木野市の教育行政」の作成及び市ホームページによる啓発 ○ 教育委員会行政評価 ○ 教育委員会課長会 ○ 学校等教育のあり方検討委員会
2 安心・安全な学校づくり	(1) 施設の長寿命化・大規模改造工事等の検討 (2) 幼稚園、小・中学校施設・設備の整備 (3) 施設の安全管理 (4) 施設の営繕促進	○ 学校施設長寿命化計画の推進 ○ 施設の改修事業 ○ 小学校施設環境改善事業（空調、体育倉庫） ○ 学校再編に係る中学校施設改修事業 ○ 施設の点検・整備 ○ 営繕工事等の実施
3 教育環境の整備・充実	(1) 学校再編の検討 ①学校閉校記念事業補助金の交付 ②中学校廃止に係る条例等の整理及び県教育委員会への廃校届の提出 ③再編中学校の開校式等の開催 ④統合による学校備品等の移管事務 (2) 教育機器（ICT）・備品の整備充実と適正管理並びに有効活用 (3) 学校体育施設開放事業の促進	○ 中学校開校準備委員会の開催 ○ 学校再編に係る中学校施設改修事業 ○ 中学校再編後のスクールバスの運行準備等 ○ 小学校再編計画の検討 ○ 市学校統廃合検討会議への参加 ○ 学校ICT機器等借上事業 ○ 一般備品及び教材備品の管理状況調査及び整備事業 ○ 学校体育施設開放事業

	(4) 学校図書の充実 (5) 通学の支援 (6) 教職員住宅の管理 (7) 県立高等学校の支援 (8) 就学援助費の支給 (9) 幼児教育の無償化 (10) 私立学校や特別支援学校等へ就学する児童生徒への学校給食費の支援	○ 学校図書蔵書整備事業 ○ 学校図書館運営補助金（学校司書のあり方）の検討 ○ スクールバス及び特認校生通学バスの運行委託 ○ 特認校生の送迎の検討 ○ 遠距離通学費支給事業 ○ 教職員住宅設備等修繕 ○ 串木野高等学校支援対策事業 ○ 市来農芸高等学校支援対策事業 ○ 高等学校等連絡会の開催 ○ 就学援助費支給事業 ○ 園児への給食費（副食費）助成 ○ 私立学校等通学児童生徒学校給食費支援事業
4 教育予算の計画的・効率的な運用	(1) 事業の計画的執行と予算の効率的な運用 (2) 学校予算の計画的執行 (3) 学校事務職員の研修の充実と共同事務の推進 (4) 教育財産の適正管理と事務処理の適正化 (5) 光熱水費・消耗品費等、経常経費の節減	○ 予算執行事務の適正化 ○ 学校予算配分説明会の実施 ○ 共同実施協議会の開催 ○ 学校事務職員研修会の開催 ○ 財産管理システムでの教育財産の管理 ○ デマント監視装置での節電管理
5 奨学金制度の利用促進	(1) 薩摩スチューデント奨学プログラムの周知 (2) 奨学金を活用した若者の地元定着の促進を図るための奨学金等の返還に係る支援	○ 市と連携協定した金融機関による周知チラシ及び市ホームページ、市広報紙等による広報 ○ 市独自の奨学金返還支援制度の周知
6 教職員の健康管理	(1) 教職員の健康診断の確実な受診	○ 教職員健康診断 ○ 教職員ストレスチェック
7 人事事務の適正	(1) 服務規律の厳正確保 (2) 適正な人事管理	○ 教職員出退勤システムでの就業管理 ○ 人事評価（能力評価、業績評価）

学校教育課

1 基本方針

生涯学習の基礎を培うという観点に立ち、『「認め」「支え」「学び」とともに未来を創る人づくり』の実現に努める。一人一人が自分のよさや可能性を認識し、個々の状況に応じて知・徳・体の調和がとれ、主体的に考え行動する力を備え、そのよさや持てる力を発揮し、多様な人々と協働しながら未来の社会の創り手となる児童・生徒の育成を目指す。そのために、確かな学力の定着と向上、発達支持的生徒指導の充実による自己指導能力の育成、健康づくりや安全確保のための体制づくりと体育授業の充実など、指導の充実や環境づくりを推進する。

2 重点施策

重点事項	努 力 点	推 進 事 業 等
1 学力・学習意欲アップ ・ 確かな学力の定着と向上	(1) 実態把握と具体策の明確化 ① 学力の実態把握と課題の明確化 ○ アンダーアチーバーの把握と対応 ○ 過去問題やかごしま学力向上支援Webシステム、今週の一問の活用 ② 小中連携による学力向上策の共通実践 (2) 学力・学習意欲アップの取組の推進 ① 「主体的・対話的で深い学び」の追究～学習者主体の授業の視点による授業改善～ ○ 疑問型・追究型の学習課題の設定（問いの発見） ○ 見通しをもたせたり、自分の学びを振り返ったりする場の設定 ② 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実 ○ 1人1台タブレット端末を効果的に活用した学習活動の設定 ③ 思考力・判断力・表現力を伸ばす授業 ○ 資料や教材を活用して思考・判断する時間の意図的な設定 ○ 根拠を示して説明し、対話で深める場の確保 ④ 個々の能力や可能性を引き出す指導 ○ 子供のよさを認め励ますKR情報 ○ ユニバーサルデザインの視点に立った授業づくり・環境整備 ○ かごしま学力向上支援Webシステム、今週の一問等の活用 ○ 学習指導と生徒指導の一体化 ○ 学習者主体の家庭学習の充実	○ 知能検査、標準学力検査（NRTの実施と分析）…4月実施 ○ 全国学力・学習状況調査…令和7年4月17日（木） （中学校理科：14日～17日のいずれか1日 CBT方式で実施） ○ 鹿児島学力・学習状況調査…令和8年1月13日（火）～23日（金） ○ 市小中一貫教育推進協議会（中学校区単位で実施） ○ 市学力向上教員研修会…令和7年7月30日（水） ○ 市ICTスキル向上研修会（年3回）…令和7年5月16日（金）、7月31日（火）8月22日（金） ○ 小規模校遠隔合同授業（テレビ会議システム） ○ 市国語、算数・数学教育研究会研究授業 ○ 県総合教育センター移動講座 ・ 学習者主体の外国語活動・外国語科の授業づくり講座【令和7年6月20日（金）市来中】 ・ 学習者主体の学びをデザインする算数・数学科講座【令和7年6月24日（金）串木野小】 ・ 授業支援システムを活用した新たな学び、クラウドサービスの活用による授業・業務の改善【令和7年8月22日（金）アクア多目的】 ○ 県児童生徒作文コンクール市審査会…令和7年9月10日（水） ○ 市作文集「いちき串木野」の作成 ○ 「学習者主体の授業」への改善推進事業（R6年度～8年度） ・ 「学習者主体の授業」実現プロジェクト実践モデル校区（R7）…串木

重点事項	努 力 点	推 進 事 業 等
	(3) 授業力向上を図る研修の充実 ① 授業を通じた実践的な研究の推進 ○ 一人1回以上の研究授業の推進 ○ 研究仮説に基づいた研究の推進 ○ 「学びの羅針盤」の活用 ② 授業分析 ○ 評価規準等の活用 ③ 諸学力調査結果分析資料の活用 ④ 外部講師招聘による研修の充実 (4) 幼(保)・小・中・高連携による取組の充実 ① 小中一貫教育の視点に立った研究実践 ② 授業研究を通じた学習指導方法の改善 (5) 英語のまちづくり事業の推進 ① 小学校外国語活動、外国語科の推進 ○ 小学校外国語指導補助員の効果的な活用 ○ 教材の効果的活用 ○ 教員の資質・能力の向上 ○ コミュニケーションを図る素地及び基礎となる資質・能力の向上 ② 中学校英語教育の推進 ○ A L Tを活用した授業の充実 ○ 英語力の向上 ○ コミュニケーションを図る資質・能力の向上 ○ 小学校外国語活動・外国語科との連携 ③ 小・中共通 ○ 実用英語検定受検の推進 ○ 交流活動の推進 ○ 中学校卒業までに英検3級取得 (6) 小規模校の複式学習指導の充実 (7) 特別支援教育の充実 ① 発達障害児の実態把握 ② 個別の指導計画及び個別の教育支援計画の見直し・活用	野中校区 ・ 校内研究授業・授業研究(中学校) ・ 子供の学びに着目した授業研究の実施 ○ 地区指定研究協力校研究公開 ・ 羽島中:「指導方法改善・教育方法」令和7年7月11日(金) ・ 羽島小:「少人数・複式指導」令和7年10月23日(木) ○ 指導主事等の校内研修講師派遣 ○ 外部講師の積極的活用 ○ 幼稚園(保育所)、高校との連携推進 ○ 中学校区ごとの小中一貫教育推進協議会(各学期1回) ○ 小中一貫教育研修会…令和7年7月22日(火) ○ 小学校外国語指導補助員配置事業 ○ 「Let's Try!」「NEW HORIZON Elementary」の研究 ○ 小学校外国語科デジタル教科書の活用 ○ 英検E S Gを活用した英語能力育成事業 ○ 市英語指導力向上セミナー…令和7年8月25日(月) ※各小・中学校教員対象 ○ 中学校英語科デジタル教科書の活用 ○ 語学指導外国青年招致事業(A L T) ※4人体制(R6年度2学期から) ○ 日置市・いちき串木野市合同中学校英語弁論大会…令和7年10月31日(金) ○ オンラインによる英会話 ・ 全中学校(中1:1時間, 中2:3時間, 中3:2時間) ○ 各中学校区CAN-DOリストの活用 ○ 検定料補助事業・英検2次面接指導 ○ 英語かるたの制作 ○ 第71回九州地区へき地・小規模校教育研究大会鹿児島大会(令和7年10月23日) ・ 授業提供校:羽島小 ○ 指導主事等による学校・園訪問 ○ 移行支援シートの作成と活用 ○ 特別支援教育支援員配置事業

重点事項	努 力 点	推 進 事 業 等
	○ 各専門機関との計画的連携 ③ 特別支援教育支援員の効果的活用 ④ 市教育支援委員会・校内支援委員会の充実 ⑤ 事例研究を通じた職員研修の充実 ⑥ 関係機関との連携 (8) 郷土に根ざした教育の推進 ① 地域人材の活用による学習支援活動の推進 ② 郷土教育資料の活用 ○ 県作成教材「かごしまの心～今日、どの先人?～」の活用 (9) 家庭教育の充実 ① 個に応じた「家庭学習の進め方」指導の徹底 ② 家庭学習の見届けの徹底 ③ PTA活動への位置付け・連携 ○ 家庭学習の時間の設定	○ 市特別支援教育支援員研修会（年3回） …令和7年4月3日(木), 5月9日(金), 10月8日(水) ○ 市教育支援委員会（年2回） …令和7年5月30日(金), 10月29日(水) ○ 市就学相談会（年2回） …令和7年8月22日(金), 9月24日(水) ○ 市特別支援連携協議会（年2回） …令和7年5月27日(火), 令和8年2月4日(水) ○ 校内研修の充実 ・ 指導主事等の校内研修講師派遣 ○ 市地域自立支援協議会 ○ 社会教育課との連携 (教科等の学習における地域人材の活用) ○ 薩摩藩英国留学生記念館の活用 ○ 小中一貫教育による中学校区内の共通実践 ○ ノーメディアデー（タイム）の設定
2 人権感覚・思いやりアップ ・ 心豊かでたくましい児童生徒の育成	(1) 相互に人権を尊重し合う教育の充実 ① 人権問題への正しい認識と理解の深化 ② 校内研修の充実 ○ 授業や事例研究を通じた研修の推進 ③ 研修会等への計画的な参加 (2) 自己指導能力を育む発達支持的生徒指導の充実 ① 全ての児童生徒を対象に、全ての教育活動において進められる生徒指導の基盤 ○ 挨拶、声かけ、称賛、対話、及び授業や行事等を通じた個と集団への働きかけ ② 自己肯定感、自己有用感の醸成「居場所づくり」「絆づくり」 ③ 不登校児童生徒への早期対応・登校支援	○ 各学校における人権教育の推進（人権週間の設定） ○ 地区人権教育授業実践研修会（市来中） …令和7年5月29日（木） ○ 市教育講演会…令和7年7月29日(火) ○ 県教育委員会人権教育資料「なくそう差別 築こう明るい社会」「仲間づくり」の活用 ○ 指導主事等の校内研修講師派遣 ○ 市生活指導研究協議会（年3回） …令和7年6月12日(木), 11月25日(火), 令和8年2月17日(火) ○ 地区生活指導連絡協議会（年1回） …令和7年7月 日() ○ 学校教育専門員による定期的な学校訪問（校内支援委員会、生徒指導委員会） ○ 中学校不登校対策に係る学校訪問（年2回） ○ 心の教育相談員配置事業（中学校に2人、串木野小に1人配置）

重点事項	努 力 点	推 進 事 業 等
	○ 個別の支援計画に基づく協働態勢による支援 ○ 関係機関との連携 ○ 市教育支援センターの活用 ○ 校内支援教室の活用（不登校の未然防止） ④ 学級経営の充実 ○ 信頼関係のある学級集団づくり ○ 学習指導と生徒指導の一体化 ○ 規範意識の醸成 ○ 個に応じた学習指導等の充実 ⑤ 教育相談の充実 ○ スクールカウンセラーの有効活用 ○ スクールソーシャルワーカーの有効活用 ⑥ 情報モラル教育の充実 ○ 携帯電話やスマートフォン・インターネット利用に関する実態把握と具体的指導 ○ 保護者への啓発活動の充実 (3) いじめ問題等、問題行動等への迅速な対応 ① 全校体制による未然防止や早期対応（積極的認知：いじめ見逃し0） ② 家庭・地域、関係機関との連携 ③ 幼・小・中・高連携による組織的アセスメントの実施 ④ 問題行動等の実態に基づく個に応じた指導及び見届けの充実 ⑤ SOS発信をキャッチできる体制づくり（児童虐待を含む） (4) よりよく生きるための道徳性の育成 ① 「考え・議論する」道徳科の授業の研究・実践 ② 道徳科を要とした教育活動全体を通じた道徳教育の推進	○ 心の架け橋教育相談事業（保護者対象） ○ ケース会議の開催 ○ 市教育支援センター支援員配置事業 ○ 市教育支援センターオンライン授業の推進 ○ 串木野中、串木野小に設置 ○ 別室登校の児童生徒や不登校児童生徒の支援（学習支援、教育相談等） ○ 県スクールカウンセラー配置事業 ○ 市スクールカウンセラー配置事業 ○ 市スクールソーシャルワーカー活用事業 ○ 市スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー研修会（年2回） …令和7年4月3日（水）、7月24日（木） ○ 市教育情報セキュリティ対策基準の遵守 ○ 市インターネット利用等実態調査 …毎年2学期実施 ○ 情報モラル教育講演会の開催（保護者対象） ○ 市いじめ防止基本方針（R3.11改定） ○ いじめ問題を考える週間（4月、9月） ○ スクールカウンセラー配置事業 ○ スクールソーシャルワーカー活用事業 ○ ケース会議の開催 ○ 児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査 ○ 生徒指導月例報告 ○ 相談窓口の紹介、実効的な教育相談 ○ 市いじめ問題対策連絡協議会（年3回） …令和7年6月13日（金）、11月21日（金）、令和8年2月12日（木） ○ 市いじめ問題対策委員会（年2回） …令和7年7月2日（水）、令和8年1月14日（水） ○ 児童生徒の実態に応じた指導計画の改善（道徳科の全体計画、別葉「学級における道徳科」の指導計画作成） ○ 県民週間等で地域へ道徳科の授業の公開

重点事項	努 力 点	推 進 事 業 等
	○ 道徳教育推進教師を中心とした道徳教育の充実 ③ 地域と一体となった「心の教育の日」の積極的な取組 - 市「i（あい）がいっぱいあいさつ運動」の推進 (5) 体験活動の推進 ① 地域の特性を生かした活動 ○ 地域の人材等を生かした特色ある体験活動の推進(ひと・もの・こと) ② 教科学習等との関連 ○ 国際理解教育 ○ 消費者教育 ○ 主権者教育 ○ 環境教育 ○ 福祉教育・ボランティア活動 (6) 読書活動の充実 ① 読書指導の教育課程への位置付け ② 「朝の読書」の充実 ③ 読書目標冊数(ページ)達成に向けた具体的取組の推進 ④ 朝読み・夕読みの実践 ⑤ 指導体制や環境整備の推進 (7) 進路指導の充実 ① キャリア教育の推進 ② 計画的な教育相談の実施 ③ 小・中・高の連携 (8) 学校環境・緑化活動の充実 ① 校内清掃活動の充実 ○ 教員一体となった清掃活動の推進 ② 学校環境緑化の推進	○ 地区道徳教育研修会へ出席 …令和7年6月25日(水) ○ コミュニティ・スクールの推進 ○ 社会教育課との連携(地域人材等の活用：学校応援団) ○ 教科横断的な視点での取組 ○ 各関係機関との連携 ・ 外部講師の活用 ・ 出前授業等 ○ 読書を通した「読字力、語彙力、読解力、鑑賞・表現力」の育成 ○ 朝の読書活動(全学校実施) ○ 読書週間の充実 ○ 市学校司書研修会 ○ 学校図書館運営補助事業 ○ 読書ボランティア等を活用した読み聞かせ ○ キャリアパスポートの活用 ○ 職場体験学習(中学校) ○ 市進路指導担当者等会(年1回) …令和7年11月11日(火) ○ 市串木野高校卒業生による中学校での講演会…令和7年6月4日(水)：オンライン
3 健康・体力アップ・体力・運動能力の向上	(1) 教科体育の充実 ① 児童生徒の実態に基づく指導計画の作成 ○ 体力・運動能力調査の実施と分析・活用	○ 市体育主任等研修会(年3回) …令和7年5月22日(木)、9月17日(水)、令和8年2月5日(木) ○ 市小学校陸上記録大会(総合グラウンド)…令和7年10月15日(水) ○ 市中体連理事会(年1回) …令和7年4月23日(水)

重点事項	努 力 点	推 進 事 業 等
	② 運動好きな子供の育成をめざした体育学習の<u>実践</u> ○ 運動の特性や運動量を考慮した授業の展開 ○ 個に応じた学習指導の工夫(学習活動の場の工夫, 教師の支援・指導の充実, 評価活動の工夫) ○ 「体力アップ! チャレンジかごしま」への参加 ○ 体力ナビの活用 ○ 実態に基づく補強運動の実施 ③ 教員の指導力の向上 ○ 各種研究会, 講習会への積極的な参加と資料等の活用 (2) 運動の日常化・生活化の推進 ① 体力・気力づくりの<u>推進</u>と体育施設設備の整備・活用 ○ 「一校一運動」や「体力アップ! チャレンジかごしま」の<u>継続的・計画的な取組</u> ○ 運動部活動指導の充実(地域人材の活用等) ② 地域等での体力づくりの<u>推進</u> ○ 体力づくりイベント等への積極的な参加 ○ 外遊び等の奨励	○ 体力・運動能力調査 ＜R 7 調査抽出轨＞ 県：串木野小, 川上小 生冠中, 市来中 国：市内全小・中学校 ○ 中学校武道の安全確保と推進 ○ 地区中体連各種大会 ○ 市「部活動ガイドライン」の活用 ○ 「部活動休養日」の実施 ○ 週2日以上休養日の設定 ○ 部活動の地域移行に係る推進協議会の設置と体制整備 ○ 部活動の地域移行に係る実証事業(モデル校：市来中, 串木野中)
・ 学校保健, 安全指導の改善・充実	(1) 命を守る安全教育の充実 ① 安全教育の推進及び安全管理体制の充実 ○ 学校安全に関する全体指導計画の作成 ○ 危機管理マニュアルに基づく訓練の実施(地震・津波, 風水害, 火災, 弾道ミサイル対応等) ② 学校内の施設整備の安全点検 ③ 通学路の安全点検と安全対策の実施 ④ 交通事故防止・水難事故防止対策の充実 ⑤ 地域や関係機関・団体等との連携 ⑥ 原子力防災マニュアルの活用 ⑦ PM2.5対策マニュアルの活用	○ 各学校におけるAED使用を含む救命救急研修(児童・生徒を含む) ○ 校区青パト隊の結成促進 ○ スクールガード・リーダー事業 ○ スクールガード・防犯ボランティア等研修会…令和7年5月11日(日) ○ 市通学路合同点検…令和7年6月2日(月) ○ 市通学路安全推進会議(年2回)…令和7年7月3日(木), 12月10日(水) ○ 学校安全教室(防犯)…令和7年8月6日(水) ○ 体験的な交通安全教室 ○ 交通事故ゼロ運動無事故継続長期達成校表彰 ○ 市水難救助法講習会(プール事故の防止)…令和7年6月26日(木) ○ 保護者への引き渡し訓練の実施

重点事項	努 力 点	推 進 事 業 等
	(2) 命を育む健康教育の充実（疾病予防や治療に関する指導の充実） ① 各種健康診断の適正な実施と事後措置の徹底 ② 歯・口の健康づくりの指導の充実 ③ 健康相談の充実 ④ 予防接種等の勧奨 ⑤ 学校環境衛生の改善・充実 ○ 学校薬剤師による学校環境衛生検査の実施 ○ プール水質検査、室内空気検査等の実施 (3) 心の健康教育の推進 ① 保健室等における教育相談活動の充実 ② スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、心の教育相談員の活用と連携による指導の充実 (4) 性に関する指導（エイズ教育を含む）の充実 (5) 喫煙防止教育や薬物乱用防止教育の推進 ○ 外部講師を活用した薬物乱用防止教室の実施（全学校実施） (6) がん教育の推進 (7) 学校保健委員会等の組織活動の充実 (8) 学校医等や地域人材の活用 (9) 清掃指導の徹底	○ 関係機関と連携した実効性のある体験型訓練の実施 ○ 市保健主任等研修会 …令和7年5月13日(火) ○ 市養護教諭等研修会（年3回） …令和7年4月18日(金)、9月12日(金) 令和8年2月18日(水) ○ 市学校保健研究協議大会（年1回） …令和8年1月29日(木) ○ 県学校保健会事業（薬物乱用防止） ○ 警察との連携
・ 学校給食指導の充実	(1) 健全な食生活の実現を図る「食に関する指導」の充実（食育） ① 基本的な食に関する指導の充実・食に関する全体計画及び年間指導計画の整備（成果指標と活動指標の設定） ② 栄養教諭の積極的・計画的な活用 ③ 給食指導の徹底 ○ 準備から後始末までの指導の徹底 ○ 残食への対応	○ 地区学校給食衛生管理推進研修会 ○ 地区学校給食管理運営研究協議会 ○ 地区栄養教諭等研修会（栄養教諭による研究授業）…令和7年6月4日(水) ○ 栄養教諭の兼務による食に関する指導 ○ 食中毒防止対策

重点事項	努 力 点	推 進 事 業 等
	○ 食事マナー指導の充実 ④ 家庭と連携した望ましい食習慣の定着 ⑤ 「鹿児島をまるごと味わう学校給食」週間の取組の充実 (2) 給食における食環境の整備及び安全・衛生管理指導の徹底 ① 給食事故防止の徹底, 異物混入の防止 (危機管理マニュアルの確認・見直し) ② マスク・給食着の着用の徹底 ③ 食物アレルギーの実態把握と共通理解の徹底(エビペン保持者の把握)	○ 学校給食センターと連携した実態把握 ○ 地場産物の積極的な活用の推進
4 学校経営の充実	(1) 教職員の資質向上 ① 管理職研修の充実 ○ 校長・教頭研修会の充実 ○ 人事評価システムによる資質の向上 ○ 評価者としての管理職の資質向上 ② 教職員研修の充実 ○ 校内研修の組織的・計画的な推進 ○ 授業を通じた実践的研修の推進 ○ 各種研修会の充実 ○ 個人研修の奨励 (2) 学校訪問の充実	○ 市校長研修会年（4回） …令和7年4月11日(金), 8月5日(火) 10月1日(水), 令和8年1月9日(金) ○ 地区校長研修会（2回） …令和7年4月25日(金), 7月25日(金) ○ 市教頭研修会（4回） …令和7年5月2日(金), 7月1日(火) 11月13日(木), 令和8年2月13日(金) ○ 地区教頭研修会（2回） …令和7年5月23日(金), 10月10日(金) ○ 「かごしま県教員等育成指標」「全国教員研修プラットフォーム」の活用 ○ 中学校区ごとの小中一貫教育推進協議会(学期1回) ○ 教科等部会における研究授業の実施, 複式研究会 ○ 市教育講演会 …令和7年7月29日(火) ○ 市学力向上教員研修会 …令和7年7月30日(水) ○ フレッシュ研修・ステップアップ研修・パワーアップ研修 ○ 市教務主任等研修会 …令和7年11月13日(木) ○ 市転入教職員研修会の開催 …令和7年4月15日(火) ○ 転入教職員市内巡り …令和7年7月31日(木) ○ 県総合教育センター短期研修 ○ 県総合教育センター土曜講座の紹介 ○ 地区教育論文・実践記録等(審査会) …令和8年1月28日(水) ○ 市教育委員会学校訪問 ・ 生冠中…令和7年5月26日(月)

重点事項	努 力 点	推 進 事 業 等
		・ 市来小…令和7年9月29日(月) ○ 教育事務所合同訪問 ・ 生福小…令和7年6月23日(月) ・ 市来中…令和7年7月7日(月) ・ 串木野西中…令和7年9月5日(金) ・ 旭小…令和7年9月16日(火) ・ 川上小…令和7年10月6日(月) ○ 市教育委員と校長と語る会(訪問校以外)…令和7年12月18日(木), 令和8年1月15日(木), 2月19日(木) ○ 教育事務所年度当初及び年度末訪問 ・ 当初…令和7年4月22日(火), 5月12日(月) ・ 年度末…2月20日(金) ○ 小中合同の研修, 行事, 研究授業の実施 ○ 相互乗り入れ授業の実践 ○ 学力結果分析, 生徒指導情報交換等の連携 ○ 小中一貫したカリキュラムの作成 ○ 家庭学習の手引き, 生活の手引き
	(3) 小中一貫教育の研究・実践 ① 小中一貫教育推進協議会を生かした連携 ② 小中のつながりを考慮した授業連携 ③ 家庭や地域との連携	○ 鹿児島県小中一貫教育及びコミュニティ・スクールフォーラムin南さつま…令和7年10月23日(木)
	(4) 学校運営協議会(コミュニティ・スクール)の円滑な運営 ① 保護者や地域住民の参画による学校課題の改善・解決 ② 学校応援団等の学校支援活動の充実 ③ 学校と地域の協力による地域活性化 ④ 適切な学校評価と改善の推進	
	(5) 後継者育成 ① 主任等への適切な指導・助言 ② 教頭会との連携による学習会等の充実	○ 「後継者育成」にかかわる学習会
	(6) 広報の充実	
	(7) 地域が育む「かごしまの教育」県民週間の取組の充実	
	(8) 幼児教育の充実	○ 幼稚園教員育成指標の活用 ○ 保育所児童保育要録及び幼稚園指導要録活用と小学校との連携 ○ 幼保小連絡会の充実 ○ 校内研修, 園内研修を通じた連携 ○ 関係学校, 機関との連携

重点事項	努 力 点	推 進 事 業 等
	(9) 家庭・地域と連携した土曜授業の実施 ① いちき串木野市の自然や歴史、伝統、人材等を生かした教育活動 ② 確かな学力、豊かな心、健やかな体を育む教育活動	○ 県国公立幼稚園・こども園研究大会 ○ 第2土曜日に3時間の授業
5 教職員の服務規律の厳正確保，業務改善	(1) 年間指導計画に基づく服務規律厳正確保にかかる計画的指導・随時指導 ① 飲酒運転やわいせつ行為等の根絶 ② 交通事故・違反の防止 ③ 体罰の禁止 ④ 職場におけるハラスメントの防止 ⑤ 適切な会計処理 ⑥ 事例に基づく具体的な指導の展開 ⑦ 個人ファイルの確実な活用 ⑧ ロールプレイによる研修 (2) 業務改善と適正な勤務時間管理 (3) 教職員の心身の健康の保持，増進	○ 県や地区の通知文 ○ 管理職研修会による指導 ○ 校務支援システムSee-Smileによる出退時刻記録と超過勤務の把握 ○ スズキ校務を活用した校務処理の効率化による業務改善 ○ ストレス・チェック制度等の活用

社会教育課

1 基本方針

- (1) 市民が、自己を磨き心豊かな生涯を送ることができるように、「いつでも、どこでも、誰でも」学べる環境づくりと郷土の伝統文化や文化財を守り育て、多様な芸術に親しめる環境づくりをめざします。
- (2) 市民が、地域社会で青少年を守り育てる取り組みを推進するとともに、地域や家庭の教育力の向上を図ります。
- (3) 市民が、「いつでも、どこでも、いつまでも」生涯にわたり親しめるスポーツ等を推進するとともに、競技団体等との連携を深めながら競技力の向上を図り、生涯スポーツ社会の実現に努めます。また、総合体育館をはじめ社会体育施設の利用促進を図ります。

2 重点施策

重点事項	努力点	推進事業等
1 生涯学習環境の充実	(1) 生涯学習推進体制の充実 (2) 生涯学習のまちづくりの推進及び関係機関・団体・企業等との連携の強化 (3) 学習意欲を高めるための学習情報の収集・提供と相談体制の充実 (4) 生涯学習関連施設の活用促進及び施設・設備の整備 (5) 視聴覚教材の活用促進 (6) 生涯学習ボランティア活動の奨励と活動の促進 (7) 学習機会の拡充と学習成果活用の環境づくり (8) 生涯学習講座・いきいき大学・各種学級講座等の充実と学習成果の活用 (9) 文化・芸術・教養等の自主学習の促進	○ 生涯学習推進会議 ○ 公民館運営審議会 ○ 視聴覚ライブラリーとの連携 ○ 生涯学習自主講座の支援 ○ 生涯学習まちづくり出前講座 ○ 生涯学習講座 ○ いきいき大学等 ○ 市生涯学習大会 (2/1)
2 「学校を核とした地域づくり」の推進	(1) 地域学校協働活動事業の充実 ① 地域学校協働活動事業推進体制の機能化 ② 地域学校協働活動ボランティアの拡充 ③ 学校・地域・企業・社会教育関係団体等の連携 ④ 学校や地域ニーズの把握 ⑤ 広報活動の充実	○ 地域学校協働本部の設置及び地域学校協働活動推進員の配置〔学校運営協議会との連携〕 ○ 社会教育関係団体等との連携 ○ 地域学校協働活動推進員の研修及び情報交換会の実施 ○ 地域学校協働活動だよりの発行 ○ 地域学校協働活動パンフレットの作成・ホームページ掲載

3 地域ぐるみでの子どもの育成	(1) 地域全体で安心、安全な環境づくりの推進 ① 「i（あい）がいっぱいあいさつ運動」の展開 ② 地域における青少年の多様な活動の拡充 ③ 青少年健全育成に関する情報提供の充実 ④ 青少年育成補導センター活動の充実及び関係団体等との連携の強化 (2) 学校、家庭、地域が一体となった青少年健全育成の推進 ① 第3日曜日「家庭の日」や第3土曜日「青少年育成の日」を中心とした活動の推進 ② 子ども会及び育成会のリーダーの養成と活用 ③ ジュニア・リーダーの育成及びボランティア活動の推進 ④ 子どもが主体的に参加できる活動内容の工夫 ⑤ 地域の教育力を生かした青少年の育成 ⑥ 地域行事等への積極的な参加促進 ⑦ 高齢者や女性団体等との連携事業の推進 (3) 異年齢による集団宿泊体験活動の推進 (4) 児童の放課後及び週末等の活動支援	○ 青少年健全育成市民会議 ○ 各学校のあいさつ運動の促進 ○ 市民総ぐるみでのあいさつ運動の展開（市役所・事業所・各種関係機関団体） ○ 毎月第3土曜日はあいさつの日の広報 ○ 校外生活指導連絡協議会と学校運営協議会（コミュニティスクール）との連携 ○ 「故郷に学び・育む青少年運動」の推進 ○ 「いちきくしきのっ子」の発行 ○ 青少年育成事業実施報告書の作成 ○ 青少年育成補導センター補導員等による補導活動の実施 ○ 校外生活指導連絡協議会との連携強化 ○ 社会教育関係団体等との連携 ○ 青少年育成の日活動推進キャラバン ○ 子ども会活動の推進 ○ 少年団体成人指導者研修会 ○ ジュニア・リーダー宿泊研修会 ○ イン・リーダー宿泊研修会 ○ ワクワク体験事業 ・青松塾（小学の部・中学の部：かごしま地域塾）・英語塾・寺子屋事業（3地区） ○ 女性連善意バザー（各学校への図書費寄贈等） ○ アドベンチャー事業 ○ ふるさと塾事業（2地区・社教1回） ○ 放課後子ども教室（3小学校） ○ チャレンジ教室（全小学校・社教2回）
------------------------	---	---

	(5) 社会教育関係団体（子ども会・青年団体・PTA・女性連等）の育成と連携の強化 ① 社会教育関係団体の研修の充実 ② 指導者の養成と活用 ③ 社会教育関係団体相互の連携 ④ 社会教育関係団体活動への支援強化 ⑤ 学校支援など各種ボランティア活動への参加促進	○ 市子ども会大会(11/29) ○ 社会教育関係団体の支援 ○ 社会教育委員の会議 ○ 県社会教育関係団体指導者研修会 ○ 女性教育指導者研修会の実施
4 家庭の教育力の向上	(1) 家庭教育学級等やPTA活動の充実 ① 家庭教育に関する学習機会の充実 ○ 家庭教育学級の要求課題と必要課題のバランスのとれた学習 ○ 入学生説明会での家庭教育の学習 ○ 社会教育関係団体と連携した家庭教育の充実 ② PTAと連携した活動の充実 ○ 家庭学習の時間の設定（「60・90運動」の推進） ○ 「家庭の日」、「食育」、「我が家の教育の日」、「一家庭・一家訓」の推進 ○ 「早寝・早起き・朝ごはん」運動の推進 ○ 読書活動の推進（1日20分読書運動） ○ 「21時以降のノーメディア運動」の推進 ○ ゲーム・スマホ等の情報通信機器の安全で安心な利用の徹底	○ 家庭教育学級（13）の開設 ○ 家庭教育学級全体研修会（県大会兼） ○ 家庭教育講座の実施（市内全小・中学校） ○ 市女性連による乳幼児を持つ母親学級・母親セミナーの開設 ○ 市P連単P会長会の実施（年4回） ○ 市P連母親委員会の実施 ○ 市P連委嘱研究公開の実施 ○ 21時以降のメディアストップ ○ 保護者や児童生徒向けの講座及び講演会等による学習機会の充実及び啓発活動
5 人権教育の充実	(1) 人権教育の推進 ① 広報紙等による啓発の促進 ② 学習機会の提供 ③ 関係各課や関係機関との連携 (2) 社会教育における人権に関する学習・啓発活動の推進	○ 人権に関する啓発チラシの配布 ○ 人権に関する研修会の実施 ○ 家庭教育学級等での学習
6 読書活動の推進	(1) 読書活動の推進 ① 読書に親しむ環境の充実 ア 家庭・地域における読書活動の推進 イ 市立図書館等における子どもの読書活動の推進	○ 第5次市子ども読書活動推進計画の展開 ○ 読書活動推進事業 ・ブックスタート ・本の通帳配布

	② 子どもの読書活動への理解と啓発活動の推進 ア 「子ども読書の日」等を中心とした広報啓発 イ 各種関連情報の収集・提供 (2) 図書館の充実 ① 利用しやすい環境の整備 ② 図書資料の充実 ③ キッズコーナーの充実 ④ 郷土コーナーの充実 ⑤ 図書館利用者拡大のための広報活動の充実と移動図書館車、宅配及び団体貸出等のサービス向上 ⑥ 司書等の研修の充実 ⑦ 「英語のまちづくり事業」の推進 ⑧ 「食のまちづくり基本計画」の推進 (3) 読書推進関係団体との連携強化 ① 読書活動研修会の開催 ② 相互貸借等を推進するための県及び県内公共図書館との連携・協力 ③ 市内学校図書館との連携及び運営等に関する研修 ④ ボランティアグループ、親子読書グループ等との連携・協力	・「私の」「我が家の」推し本紹介事業 ○ お話し会等の実施 ○ 1日20分読書運動の推進 ○ 「うちどく(家読)」朝読み・夕読み等の推進 ○ 子どもと一緒に読書の日 ○ 図書館ホームページの活用 ○ 市HP等を活用した広報 ○ みんなの図書館づくり事業 ○ 市図書館協議会 ○ テーマに沿った本の紹介・陳列 ○ ICT機器活用の推進 ○ 図書館だよりの発行 ○ 児童生徒への読書・学習支援の充実 ○ 企画展示の実施 ○ 図書館まつりの開催 ○ 連携中核都市相互貸借サービス ○ 図書館システムの改善・運用 ○ 図書資料の購入 ○ 郷土資料の収集 ○ 移動図書館車による貸出 ○ 宅配事業 ○ 雑誌スポンサー制度の導入 ○ 司書等の研修会の開催 ○ 英語に関する本の紹介 ○ 英語本の購入 ○ 食に関する本の紹介 ○ 各種研修会への参加促進 ○ 県・地区図書館協会 ○ 学校司書部会との連携 ○ 市読書グループ連絡会の育成と連携
7 文化芸術活動の充実	(1) 文化芸術活動の促進 ① 利用しやすい環境の整備 ② 市文化祭の開催 ③ 文化協会・芸術文化団体との連携と創作活動の促進 ④ 文化芸術の鑑賞及び発表機会の拡充	○ 市民文化センター維持管理修繕 ○ アクアホール維持管理修繕 ○ 市文化祭 ・舞台発表(11/2) ・作品展示(11/4～11/11) ○ 自主文化事業の開催 ・音楽の集い他 ○ 市町村による青少年劇場

	⑤ 地域に根ざした個性ある文化活動の推進 (2) 地域文化の継承・発展 ① 文化財少年団の育成 ② 郷土芸能保存会の振興・支援 ③ 地域文化の広報・周知 ④ 冠嶽園の活用の促進	○ 学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業 ○ 青少年のための芸術鑑賞事業 ○ 各文化活動の支援(後援等) ○ 文化財少年団への活動補助 ○ 郷土芸能保存会の活動補助 ○ 郷土芸能保存会との意見交換会 ○ 広報紙や防災無線、マスコミ等を活用した広報・周知 ○ 黎明の地ふるさと短歌大会 ○ 冠嶽園の維持管理修繕
8 文化財の保存・活用	(1) 文化財愛護思想の高揚と郷土学習の推進 (2) 指定文化財・歴史民俗資料の保存・管理と活用 (3) 文化財等の整備と活用 (4) 郷土資料室の活用促進 (5) 郷土史料の収集	○ 出前講座事業 ○ 関係団体等との連携 ○ 文化財保護審議会の開催 ○ 日本遺産「串木野麓」活用 ○ 指定文化財標柱、看板等作成及び修繕 ○ 郷土資料室の整備及び公開 ○ 文化財等調査保存事業
9 社会体育活動の充実	(1) 指導体制の整備充実 ① スポーツ推進委員の専門性の向上と自主的活動への支援 ② 社会体育有志指導者の発掘と有効活用 ③ スポーツ及びレクリエーション関係団体との連携促進 ④ 各種講習会・研修会等への積極的参加 (2) 生涯スポーツの充実 ① マイライフ・マイスポーツ運動の推進 ○ 各種健康づくり運動の促進 ○ 各種スポーツ行事・大会等の充実 ○ 各種スポーツ教室の充実及びニュースポーツの普及	○ 市スポーツ推進委員研修会 ○ 地区スポーツ推進委員協議会研修会 ○ 県スポーツ推進委員研究大会 ○ 女性スポーツ推進委員及び生涯スポーツ担当者研修会 ○ スポーツ教室の実施 ○ スポーツ推進審議会 ○ 市民スポーツ大会(10/12) ○ 市地区対抗駅伝競走大会(11/23) ○ キッズスポーツ塾(ワクワク体験事業) ○ 「マイライフ・マイスポーツ運動」の啓発

	② 地域等におけるスポーツ活動の促進 (3) 競技団体との連携強化と競技力の向上 ① スポーツ協会・スポーツ少年団との連携強化 ② 学校体育・運動部活動との連携 ○ 部活動の地域移行に係る推進協議会の実施と体制整備(市来中と串木野中による地域展開の実施) ○ 学校及び地域部活動指導者との連携 ③ 指導者の育成とスポーツ人口の拡大並びに競技力向上 (4) スポーツ推進情報の提供 ① スポーツ推進に関する情報等の提供 (5) 各種スポーツ施設の整備充実 ① 総合体育館、庭球場をはじめとする市内社会体育施設の利用促進 ② 各社会体育施設における計画的な修繕等 (6) 海洋性スポーツの充実 ① B&G 海洋センター指導員(センター・インストラクター)の活用 ② 海洋性スポーツの普及・充実 ○ スポーツ教室の実施 ○ ジュニアリーダーの育成 ③ 海洋性スポーツ施設の整備充実	○ 健康づくり・体力維持向上を目的としたスポーツ教室 ○ スポーツ推進委員による指導 ○ ニュースポーツの出前講座及び用具の貸出等 ○ スポーツ協会所属団体との連携によるスポーツ教室(水泳教室等)の実施 ○ スポーツ少年団の紹介チラシ作成 ○ 指導者育成研修会等の啓発 ○ 競技種目団体主催大会等への協力・支援 ○ 県、県・地区スポーツ協会等への協力 ○ 全国大会等に出場する個人・団体への支援 ○ スポーツ推進委員たより「こんにちはスポーツ推進委員です」の発行 ○ 広報紙やホームページなどを利用した情報発信 ○ 各種大会の誘致及び開催 ○ 指定管理者との連携 ○ B&G 運営協議会 ○ 指定管理者との連携 ○ 各種教室・大会等の開催や運営に関する支援 ○ 研修会参加への支援 ○ B&G 財団助成制度の活用
--	---	--

学校給食センター

1 基本方針

栄養バランスのとれた豊かな献立を通して、成長期の児童生徒に必要な食事を提供し、食に関する正しい知識と食習慣及び自己管理能力を育てるとともに、食育の推進や地場産物の活用による地域の文化や産業に対する理解を深め、児童生徒の健全な心身の発達に資する諸施策を推進する。

2 重点施策

重点事項	努 力 点	推 進 事 業 等
1 豊かな食事の提供	(1) 献立の更なる充実と栄養管理 ① 栄養バランスのとれた豊かな食事の提供 ② 多様な献立の提供 (2) 地場産物の活用 ① 学校給食への地場産食材の活用 ② 地場産、県内産の食材を活用した献立の充実	○ 学校給食摂取基準充足のための工夫 ○ セレクト給食 ○ アンコール給食(1～3月) ○ 郷土料理・行事食 ○ バイキング給食(希望校) ○ 地元産米の通年使用 ○ 地元産野菜・果物の使用 ○ 有機野菜の使用 ○ 学校給食地産地消推進事業 ○ 地場産物揭示の資料作成 ○ 生産者や関係各所との連携推進 ○ 「鹿児島をまるごと味わう学校給食(1月)」等の実施
2 食育の推進 (食に関する指導の充実)	(1) 栄養教諭、学校と連携した食育の推進 ① 食に関する指導の連携調整 ② 児童生徒への教科・特別活動等における指導 ③ 給食時間における給食指導 ④ 学校給食を「生きた教材」として活用した指導 (2) 学校・家庭・地域と連携した取組の推進 (3) 個別的な相談指導の充実	○ 年間指導計画の作成 ○ ティーム・ティーチング等による授業の実施 ○ 給食残食調査の実施と結果の活用 ○ 地元の生産者と連携した食育の推進 ○ 学校、保護者、生産者等の研修受入れ及び試食会 ○ 児童生徒との交流給食の実施 ○ 「給食に関するアンケート」や「食生活に関する実態調査」を活用した食育の推進 ○ 食物アレルギー実態調査(4月)、面談及び食物アレルギー対応食(除去食・代替食)の実施 ○ きゅうしょく通信、献立ひとくちメモ等の発行

重 点 事 項	努 力 点	推 進 事 業 等
		○ 市ホームページへの掲載 ○ 学校給食展の開催
3 衛生管理の徹底	(1) 学校給食における衛生管理の徹底 ① 栄養教諭の意識の高揚 ② 食品衛生管理体制の徹底 ③ 食中毒などの発生時の適切な対応と迅速な連絡体制の確保 ④ 納入業者等の衛生管理指導等管理体制の充実	○ 学校給食衛生管理基準及び大量調理施設衛生管理マニュアル等の遵守、徹底 ○ 物資納入業者への衛生管理指導及び立入指導等
4 管理運営体制の強化・充実等	(1) 関係機関・団体との連携強化、充実 (2) 民間事業者との連携強化 (3) 子育て世帯の経済的負担の軽減	○ 給食センター運営委員会 ○ 学校給食会 ○ 給食専門委員会 ○ 給食担当者会 ○ 調理・配送等業務委託 ○ パン加工工場委託 ○ 学校給食費無償化事業

いちき串木野市の教育

いちき串木野市第2次総合計画の基本理念である『住み続けたいまち 住んでみたいまちづくり』を実現するため、教育の基本理念や取り組む施策などを示した「いちき串木野市教育大綱」を見直し、今後5年間に取り組む施策を第4期いちき串木野市教育振興基本計画に位置付けて推進します。

いちき串木野市第2次総合計画

【基本理念】 『住み続けたいまち 住んでみたいまちづくり』

【将来都市像】 ～ひとが輝き 文化の薫る 世界に拓かれたまち～

【基本方針】

- ①市民と行政とのパートナーシップによる『共生・協働のまちづくり』
- ②健康で文化的な生活を営める『元気で安心できるまちづくり』
- ③世界で羽ばたく力強い産業が展開する『活力ある産業のまちづくり』
- ④利便性が高く美しいまちを創造する『快適な環境のまちづくり』

【分野別振興方向】

- | | | |
|------------|--------------|----------|
| (1) コミュニティ | (4) 保健・医療・福祉 | (7) 社会基盤 |
| (2) 行財政 | (5) 教育文化 | |
| (3) 生活環境 | (6) 産業経済 | |



いちき串木野市教育大綱

【基本理念】 ～「認め」「支え」「学び」とともに未来を創る人づくり～

基本目標（目指す姿）

- 1 多様な人々を認め、協働して支え合い、自ら学び、考え、行動する力を備えた児童生徒
- 2 伝統と文化を尊重し、互いの人格を認め、支え合い、生涯にわたって様々な活動や学習に取り組み、自己実現を目指す市民

第4期 いちき串木野市教育振興基本計画 [R7～R11]

国の教育振興基本計画
第4期 [R5～R9]

県教育振興基本計画
第4期 [R6～R10]

【資料編】

いちき串木野市教育大綱

令和 7 年 2 月

1 大綱の位置付け

本大綱は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 1 条の 3 の規定に基づき、いちき串木野市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱として定めたものです。

2 対象期間

令和 7 年度から令和 11 年度まで（2025～2029 年度）の 5 年間とします。

3 基本理念

「認め」「支え」「学び」とともに未来を創る人づくり

基本目標（目指す姿）

- 1 多様な人々を認め、協働して支え合い、自ら学び、考え、行動する力を備えた児童生徒
- 2 伝統と文化を尊重し、互いの人格を認め、支え合い、生涯にわたって様々な活動や学習に取り組み、自己実現を目指す市民

4 教育の取組における視点

- （1）時代を超えて変わらない価値のあるものの尊重
- （2）社会の変化を乗り越え、未来の社会の創り手となる資質・能力の育成
- （3）生涯を通じて一人一人が幸せや生きがいを感じることのできる教育環境づくり
- （4）学校・家庭・地域・企業・大学等の積極的な連携・協働
- （5）郷土の教育的な伝統や風土の活用と未来への継承
- （6）教育デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進

5 教育施策の方向性

基本目標の実現のために今後5年間に取り組む施策の方向性を以下の5点に整理します。

I お互いの人格を尊重し、豊かな心と健やかな体を育む教育の推進	
○ 社会生活を送る上でもつべき最低限の規範意識を養う ○ 法やきまりを遵守し行動できる人間を育てる ○ 他人を思いやる心や感動する心など豊かな人間性やたくましく生きるための健康や体力を育む	
具体的な施策 ① 道徳教育の充実 ② 生徒指導の充実 ③ 人権教育の充実 ④ 体験活動の充実 ⑤ 子どもの読書活動の推進 ⑥ 文化活動の推進 ⑦ 食育の推進 ⑧ 体力・運動能力の向上 ⑨ 健康教育の充実	
II 未来の社会の創り手となる資質・能力を伸ばし、社会で自立する力を育む教育の推進	
○ 自ら学び、考え、主体的に判断、行動し、よりよく問題を解決する能力を育む教育の推進 ○ 伝統や文化を尊重し、郷土を愛する態度を養うことや望ましい勤労観・職業観を身に付けさせる ○ 環境教育や情報教育などの社会の変化に対応した教育の推進 ○ 障害の状態や教育的ニーズに応じる特別支援教育の推進	
具体的な施策 ① 確かな学力の定着 ② 特別支援教育の推進 ③ キャリア教育の推進 ④ 幼児教育の充実 ⑤ 郷土教育の推進 ⑥ 教育の情報化の推進 ⑦ 国際理解教育の充実 ⑧ 消費者教育の充実 ⑨ 主権者教育の充実 ⑩ 社会の変化に対応した教育の推進 (ア) 環境教育 (イ) 福祉教育・ボランティア活動	
III 信頼され、地域とともにある学校づくりの推進	
○ 「次世代の学校」として、学校と地域が連携・協働し、学校を核として地域を活性化 ○ 信頼される学校づくりのための、教職員の資質向上や安全・安心な環境づくり	
具体的な施策 ① 開かれた学校づくり ② 学校運営の充実 ③ 学校における働き方改革の推進 ④ 小規模校教育の振興 ⑤ 教職員の資質向上 ⑥ 安全・安心な学校づくり ⑦ 教育環境の整備・充実	
IV 地域全体で子どもを守り育てる環境づくりの推進	
○ 全ての市民が地域社会全体で子供を守り育てる	
具体的な施策 ① 地域を支える次世代の人づくり ② 地域ぐるみでの安全・安心な環境づくり ③ 家庭教育支援の充実	
V 生涯を通して学び活躍できる環境づくりとスポーツ・文化の振興	
○ 「いつでも、どこでも、いつまでも」スポーツに親しむことができる環境づくり ○ 郷土の伝統文化や文化財を守り育て、様々な芸術に親しむ	
具体的な施策 ① 生涯学習環境の充実 ② 生涯スポーツの推進 ③ 競技スポーツの推進 ④ 文化芸術活動の促進と鑑賞機会の充実 ⑤ 地域文化の継承・発展と地域づくりの活用 ⑥ 文化財の保存・活用	

いちき串木野市の人口

1 人口の推移(国勢調査)

年 次	世帯数	人 口			1世帯 あたり 人員	備 考
		男	女	総数		
平成12年	12,754	15,747	18,519	34,266	2.7	合併前の旧市町分の合算
平成17年	12,684	15,329	17,664	32,993	2.6	合併前の旧市町分の合算
平成22年	12,315	14,480	16,664	31,144	2.5	
平成27年	12,159	13,609	15,673	29,282	2.4	
令和2年	11,974	12,742	14,748	27,490	2.3	
令和7年	13,114	12,120	13,431	25,551	1.9	※3月末日現在の住民基本台帳人口

2 地区別世帯・人口(住民基本台帳)

令和7年3月31日現在

地区名	世帯数	人 口			前年3月末		増 減	
		男	女	総数	世 帯	人 口	世 帯	人 口
冠 岳	世帯 109	人 76	人 87	人 163	世帯 114	人 174	世帯 △ 5	人 △ 11
生 福	561	574	605	1,179	568	1,221	△ 7	△ 42
上 名	1,558	1,724	1,773	3,497	1,533	3,463	25	34
大 原	1,344	1,256	1,367	2,623	1,357	2,670	△ 13	△ 47
中 央	1,607	1,414	1,500	2,914	1,564	2,940	43	△ 26
本 浦	1,137	909	1,130	2,039	1,127	2,070	10	△ 31
野 平	440	407	426	833	445	861	△ 5	△ 28
照 島	2,436	2,209	2,489	4,698	2,429	4,732	7	△ 34
旭	229	179	216	395	235	412	△ 6	△ 17
荒 川	133	112	126	238	136	254	△ 3	△ 16
羽 島	754	655	706	1,361	765	1,403	△ 11	△ 42
川 南	619	504	618	1,122	617	1,147	2	△ 25
川 北	691	660	770	1,430	692	1,456	△ 1	△ 26
湊	766	745	864	1,609	748	1,596	18	13
湊 町	512	505	542	1,047	513	1,059	△ 1	△ 12
川 上	218	191	212	403	227	421	△ 9	△ 18
合 計	13,114	12,120	13,431	25,551	13,070	25,879	44	△ 328

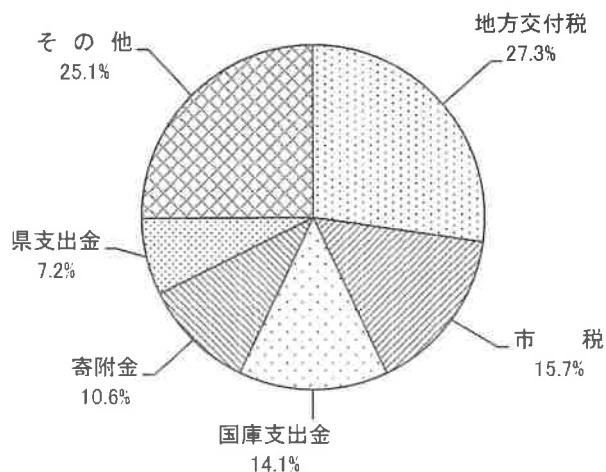
教 育 財 政

○令和7年度 一般会計当初予算

【歳入】

(単位:千円)

	地方交付税	市 税	国庫支出金	寄 附 金	県支出金	そ の 他	合 計
金 額	5,150,000	2,942,477	2,669,600	2,001,003	1,363,086	4,756,834	18,883,000
構成比率	27.3	15.7	14.1	10.6	7.2	25.1	100



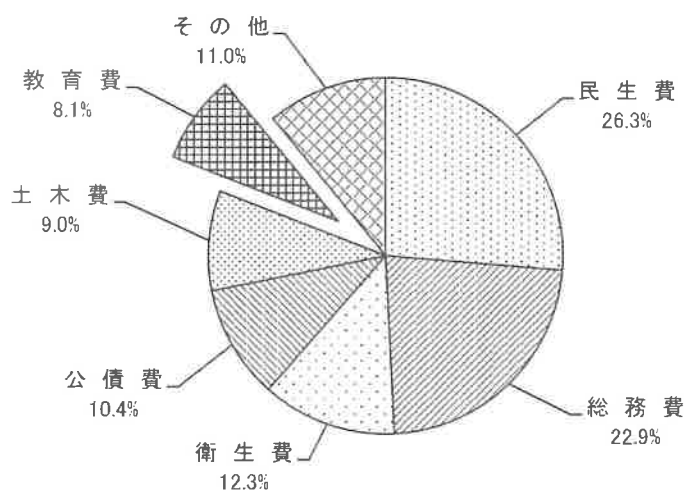
自主財源	7,193,877	38.1%
依存財源	11,689,123	61.9%

その他の内訳	
地方譲与税	147,711
利子割交付金	1,727
配当割交付金	9,673
株式等譲渡所得割交付金	17,285
法人事業税交付金	43,050
地方消費税交付金	692,192
環境性能割交付金	9,738
地方特例交付金	21,361
交通安全対策特別交付金	3,500
分担金及び負担金	35,471
使用料及び手数料	157,937
財産収入	58,143
繰入金	1,766,381
繰越金	80,000
諸収入	152,465
市 債	1,560,200

【歳出】

(単位:千円)

	民生費	総務費	衛生費	公債費	土木費	教育費	そ の 他	合 計
金 額	4,964,372	4,327,648	2,319,013	1,958,123	1,708,899	1,533,608	2,071,337	18,883,000
構成比率	26.3	22.9	12.3	10.4	9.0	8.1	11.0	100



その他の内訳	
議会費	138,977
労働費	21,456
農林水産業費	475,205
商工費	425,896
消防費	953,603
災害復旧費	46,200
予備費	10,000

○令和7年度 一般会計・特別会計当初予算

(単位:千円)

一 般 会 計	18,883,000
国民健康保険特別会計	3,469,708
介護保険特別会計	3,657,798
後期高齢者医療特別会計	588,368
合 計	26,598,874

○ 令和7年度 教育予算(当初)

(単位:千円)

項 目	予 算 額	項 目	予 算 額
1 教育総務費	348,541	5 社会教育費	181,151
(1) 教育委員会費	2,452	(1) 社会教育総務費	82,765
(2) 事務局費	95,718	(2) 文化振興費	13,180
(3) 教職員住宅管理費	1,429	(3) 文化施設管理費	34,676
(4) 教育振興費	227,446	(4) 公民館費	6,002
(5) 語学指導外国青年招致事業費	21,496	(5) 図書館費	38,430
2 小学校費	128,716	(6) 青少年教育費	6,098
(1) 学校管理費	108,705	6 保健体育費	434,455
(2) 教育振興費	20,011	(1) 保健体育総務費	54,143
3 中学校費	400,797	(2) 学校保健体育費	21,124
(1) 学校管理費	379,457	(3) 体育施設管理費	112,638
(2) 教育振興費	21,340	(4) 学校給食センター管理費	246,550
4 幼稚園費	39,948	教育費合計	1,533,608
(1) 幼稚園費	39,948		

教 育 総 務 課 関 係

1. 薩摩スチューデント奨学プログラム

薩摩藩英国留学生のように、本市で育った子ども達が安心して勉学に学ぶことを支援し、将来本市に戻り、ふるさとの未来のために活躍することを応援する奨学プログラム。

(1) 薩摩スチューデント奨学ローン

いちき串木野市と協定を締結した金融機関が提供する低金利の奨学ローン

- ・ 貸与額 …… 高校生等・・・月額3万円（最大108万円）
大学生等・・・月額5万円（最大240万円）
- ・ 利 率 …… 経済情勢に応じて設定
- ・ 返済期間 …… 10年間

※奨学金ではなく金融機関のローンなので、申込み期間は設定されていません。

年間を通して、必要な時にいつでも申し込みができます。

(2) 奨学金返還支援制度

制度名	薩摩スチューデント奨学ローン 返還支援制度	奨学金 返還支援制度
対象 奨学金	薩摩スチューデント奨学ローン	日本学生支援機構、鹿児島県育英財団の 奨学金等
助成額 と 対象者	○利子 ・ 全員を対象 ・ 利子返済額を翌年度に助成 ○元金 ・ 学校卒業後10年以内に本市に 居住し、県内企業に就職した方 ・ 元金返済額を翌年度に助成 ○薩摩スチューデント交流事業に 参加した方	○利子・元金 ・ 学校卒業後本市に居住もしくは 30歳未満で本市に戻り居住した方 かつ市内企業に就労した方（ただし、本市 出身者については、令和10年3月31日 までの間は県内企業に就労した方も対象） ・ 返済額を翌年度に助成 （返済開始年度の翌月から10年間で限度） 上限年間24万円（総額240万円）

(3) 薩摩スチューデント交流事業

市内企業等と連携し、学生との情報交換イベント等を企画。

※交流事業に参加いただくことが、奨学ローン返還支援を受けるための必須条件となります。

2. 就学補助

(1) 遠距離通学費補助

区 分	通学距離	年補助費	児童生徒数 (見込)	学校別児童生徒数 (見込)
R 7 年 度	小学校	4 km以上 6 km未満	10,000 円	1 人
		6 km以上	20,000 円	6 人
	中学校	4 km以上 6 km未満	10,000 円	8 人
		6 km以上	20,000 円	3 人

注) 当初予算数値

(2) 遠距離通学費補助支給児童生徒数

区分	R2	R3	R4	R5	R6
小学校	4 人	6 人	7 人	7 人	6 人
中学校	8 人	9 人	6 人	6 人	6 人

(3) スクールバス運行

- 昭和47年4月 串木野西中学校授業開始に伴い、旭・荒川校区の通学生に対し、通学費無料として、市でスクールバスを運行開始。
- 昭和58年4月 市のスクールバスを廃止し、民間業者にバス運行を委託。
- 平成16年4月 荒川小学校特認校生の送迎にスクールバスの利用を開始。
- 平成21年4月 旭小学校特認校生の送迎にスクールバスの利用を開始。
- 平成25年10月 部活動生用スクールバス運行のため、1便増便。
- 平成27年9月 土曜授業開始により運行回数の増。

○ 委託料 年額 10,087千円 (令和7年度)

注) 特認校生送迎分を含め年15,037千円

○ スクールバス送迎利用児童生徒数

(各年度5月1日現在)

区分	西中スクールバス利用			特認校送迎利用		
	荒川小	旭小	計	荒川小	旭小	計 ①
R7	3 人	13 人	16 人	3 人	10 人	13 人
R6	6 人	11 人	17 人	5 人	11 人	16 人
R5	5 人	6 人	11 人	11 人	10 人	21 人
R4	7 人	4 人	11 人	12 人	9 人	21 人
R3	4 人	7 人	11 人	13 人	7 人	20 人

【参考】
特認校児童送迎バス利用

区分	送迎利用 川上小②	小学生計 ①+②
R7	12 人	25 人
R6	13 人	29 人
R5	13 人	34 人
R4	15 人	36 人
R3	13 人	33 人

注) 保護者送迎あり。特認校生数とは一致しない。

(4) 就学援助(要保護準要保護)児童生徒数

区分	R2	R3	R4	R5	R6
小学校	385 人	339 人	320 人	298 人	242 人
中学校	176 人	192 人	188 人	215 人	194 人
計	561 人	531 人	508 人	513 人	436 人

注) 要保護者は受給者を計上。

3. 学校ごと児童・生徒数

【上段】児童生徒数

【特】特別支援児童生徒数

【下段】学級数

【特】特別支援学級数

(令和7年5月1日現在)

		1年		2年		3年		4年		5年		6年		小計		合計
		普	特	普	特	普	特	普	特	普	特	普	特	普	特	
小学校	串木野小	78	5	83	6	91	1	88	6	81	7	84	7	505	32	537
		3		3		3		3		3		3		18	5	23
	照島小	17	1	21	1	19	2	20	6	18	3	25	3	120	16	136
		1		1		1		1		1		1		6	3	9
	羽島小	3	1	5		5	1	5		8		6	1	32	3	35
		1				1				1				3	1	4
	旭小	2		2		7		4		9	1	3	1	27	2	29
		1				1				1				3	1	4
	生福小	7	1	7	2	5		8		6		9	1	42	4	46
		1		1		1				1				4	2	6
	荒川小	1		2		1				3		1		8	0	8
		1				1				1				3	0	3
	市来小	25	5	35	1	31	5	31	2	33	6	43	2	198	21	219
		1		1		1		1		1		2		7	3	10
	川上小	4		6	1	1		5		4		3		23	1	24
		1		1				1				1		4	1	5
	計	137	13	161	11	160	9	161	14	162	17	174	15	955	79	1,034
		10		7		9		6		9		7		48	16	64

		1年		2年		3年		小計		合計
		普	特	普	特	普	特	普	特	
中学校	串木野中	93	7	87	11	100	7	280	25	305
		3		3		3		9	4	13
	串木野西中	31	3	46	1	41		118	4	122
		1		2		2		5	1	6
	羽島中	7		10		6		23	0	23
		1		1		1		3	0	3
	生冠中	9	1	8	2	15	1	32	4	36
		1		1		1		3	2	5
	市来中	63	3	56	5	55	7	174	15	189
		2		2		2		6	2	8
	計	203	14	207	19	217	15	627	48	675
		8		9		9		26	9	35

小・中学校 合計 1,709

4. 園児・児童・生徒数の推移

(1) 幼稚園児総数

(各年度5月1日現在)

区分	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
3歳児	9人	14人	12人	5人	10人	1人	4人
4歳児	22人	10人	15人	14人	5人	11人	1人
5歳児	21人	22人	10人	9人	15人	7人	11人
計	52人	46人	37人	28人	30人	19人	16人

※ 私立幼稚園が、平成28年度から2園、令和元年度から1園が認定こども園になったため総数から除外。

(2) 公立小中学校児童生徒数

(各年度5月1日現在)

区分	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
小学校	1,355人	1,357人	1,278人	1,219人	1,174人	1,112人	1,034人
中学校	688人	645人	657人	649人	684人	678人	675人
計	2,043人	2,002人	1,935人	1,868人	1,858人	1,790人	1,709人

5. 通学区域

いちき串木野市立小学校・中学校の通学区域

学校名	通学区域（町名）
串木野小学校	大藺、小藺、河内、浅山、麓、袴田、浜ヶ城、薩摩山、日出町、住吉町、高見町、桜町、大原町、昭和通、中尾町、曙町、春日町、旭町、元町、栄町、京町、汐見町、西塩田町、東塩田町、北浜町、本浜町、港町、西浜町、浦和町、新生町、小瀬町、御倉町、美住町（1番地から64番地まで）、三井、平江、野元、深田下、西薩町、まぐろ本町
照島小学校	美住町（65番地以降）、東島平町、西島平町、長崎町、塩屋町、緑町、海瀬、八房、別府、照島、ひばりが丘、恵比須町
羽島小学校	羽島、愛木町、口之町、浜田町
旭小学校	深田上、野下、金山下、金山、芹ヶ野
生福小学校	生福、冠嶽
荒川小学校	荒川
市来小学校	湊町、川上（1番地から506番地まで）、大里
川上小学校	川上（507番地以降）
串木野中学校	照島小学校の通学区域 及び大藺、小藺、河内、浅山、麓、袴田、浜ヶ城、薩摩山、日出町、住吉町、高見町、桜町、大原町、昭和通、中尾町、曙町、御倉町、美住町
串木野西中学校	春日町、旭町、元町、栄町、京町、汐見町、西塩田町、東塩田町、北浜町、本浜町、港町、西浜町、浦和町、新生町、小瀬町、三井、平江、野元、深田下、西薩町、まぐろ本町、旭小学校の通学区域、荒川小学校の通学区域
羽島中学校	羽島小学校の通学区域
生冠中学校	生福小学校の通学区域
市来中学校	市来小学校及び川上小学校の通学区域

学 校 教 育 課 関 係

1. いちき串木野市にある学校

令和7年5月1日現在

区分		学 校 名	校 長 (園 長)	教 頭 (副園長・部長)	児童数等 () 特別支援再掲	学 級 数 () 特別支援 再掲	教 職 員 数 県 費 市 費	
小 学 校	市立	串 木 野	牧之瀬 陽一	前 原 隆 博	537 (32)	23 (5)	34 8	
		照 島	福元 健一郎	永 吉 幸 雄	136 (16)	9 (3)	15 4	
		羽 島	岩 戸 孝 夫	安 藤 忍	35 (3)	4 (1)	8 2	
		旭	福 元 親 視	井 手 上 司	29 (2)	4 (1)	8 2	
		生 福	山 田 将 司	松野下 智裕	46 (4)	6 (2)	11 2	
		荒 川	下 村 悦 藏	右 田 初 美	8	3	7 1	
		市 来	田 口 太 介	馬 場 章 子	219 (21)	10 (3)	16 4	
		川 上	牧 健 一	白 尾 智 仁	24 (1)	5 (1)	8 1	
		小 計				1,034 (79)	64 (16)	107 24
	私立	神村学園初等部	勝 目 吉 昭	—	111	6		
小 計				111	6	0		
小 学 校 計				1,145 (79)	70 (16)	131		
中 学 校	市立	串 木 野	真 茅 孝 洋	久 保 省 治	305 (25)	13 (4)	29 4	
		串 木 野 西	小 田 敬 介	宮 内 征 人	122 (4)	6 (1)	14 2	
		羽 島	高 田 百 香 里	水 流 昌 一	23	3	12 2	
		生 冠	柿 元 真 一	徳 留 健 一	36 (4)	5 (2)	12 1	
		市 来	森 雄 二	堂 園 哲 郎	189 (15)	8 (2)	21 3	
		小 計				675 (48)	35 (9)	88 12
	私立	神村学園中等部	西 牟 田 隆 廣	牧 哲 史	201	6		
		小 計				201	6	0
		中 学 校 計				876 (48)	41 (9)	100
	高 校	県立	串木野高等学校	立 森 秀 行	窪 園 壮 吾	118	4	22
市来農業高等学校			米 澤 瑞 代	草 水 博 己	141	9	52	
私立		神村学園高等部 (看護学科専門課程含む)	吉 永 輝 彦	平 田 和 史 竹 元 真 樹	1,442	43		
		神村学園高等部 (通信制課程)	神 村 慎 二	玉 井 浩 司	772			
高 等 学 校 計				2,473	56	74		
専 門	私立	神村学園専修学校	神 村 慎 二	黒 木 辰 朗 西 山 圭 介 渡 裕 一	366	13		
特 別 支 援	県立	串木野特別支援学校	谷 村 真 由 美	新 迫 直 美 山 之 口 和 孝	254	54	150	
幼 稚 園	市立	市 来 幼 稚 園	田 口 太 介	馬 場 章 子	16	2	5	
		小 計				28	3	5
	私立	友 愛 幼 稚 園	藤 田 は つ ほ	青 野 裕 樹	13	1		
		小 計				13	1	0
幼 稚 園 計				41	4	5		

2. 中学校卒業生の進路状況

(単位:人)

中学校 区分		串木野	串木野西	羽島	生冠	市来	計
進学者		107	40	7	13	51	218
県内	公立高(全)	68	28	7	9	22	134
	私立高	33	10	0	2	22	67
	高専	1	0	0	1	3	5
	特別支援	1	0	0	0	4	5
県外	公私立高	3	0	0	0	0	3
	高専	0	0	0	0	0	0
通信		0	2	0	1	0	3
就職進学者		1	0	0	0	0	1
就職者		1	0	0	0	0	1
専修・各種訓練施設		0	0	0	0	0	0
無業者		2	1	0	0	1	0
卒業生総数		110	41	7	13	52	223

7. 採択教科用図書

(1) 小学校

教科	国語	書写	社会	地図	算数	理科	生活
発行者	光村	光村	東書	帝国	学図	東書	啓林館
教科	音楽	図工	家庭	保健	英語	道德	
発行者	教芸	日文	開隆堂	東書	東書	日文	

(2) 中学校

教科	国語	書写	社会				数学	理科
			地理	歴史	公民	地図		
発行者	光村	光村	教出	東書	帝国	帝国	東書	東書
教科	音楽	器楽	美術	保体	技術	家庭	英語	道德
発行者	教芸	教芸	光村	大修館書店	東書	開隆堂	東書	東書

令和7年度 市内各小・中学校・幼稚園の研究テーマと研究協力校

いちき串木野市教育委員会

学校名	校 内 研 究 テ ー マ	研究協力校
串木野小	児童の思考力・判断力・表現力等を高める効果的な指導法の工夫 ～ I C T活用を通した学習者主体の授業の構築を目指して～	地区研究協力校「指導方法改善」(R7～R8) 「学習者主体の授業」実現プロジェクト実践モデル校区(R7)
照 島 小	「魅力ある学校づくりの推進」 ～一人一人が学校生活を楽しみ、互いを支え合うことができる仲間づくりを目指して～	「学習者主体の授業」実現プロジェクト実践モデル校区(R7)
羽 島 小	自分なりの考えをもち、相手と伝え合うことができる児童の育成 ～主体的に課題を解決しようとする授業の組み立て～	地区研究協力校「少人数・複式指導」(R6～R7)
旭 小	「わかる」「できる」を実感する「学習者主体の授業」をめざして～「個別最適な学び」「協働的な学び」を生かした授業を通して～	
生 福 小	I C T等の効果的な活用による「表現する力」の育成 ～協働的・対話的に学び、共に考える授業を目指して～	九州地区へき地・小規模校教育研究大会授業提供
荒 川 小	学習者が主体となった学びの実現に向けて	
市 来 小	子供の自己有用感を高める学級づくりはどうあればよいか	小中一貫モデル校 (R7～R8)
川 上 小	個別最適な学び・協働的な学びの充実を目指して ～算数科の学習を通して～	小中一貫モデル校 (R7～R8)
串木野中	「思考力・判断力・表現力を育み、確かな学力と豊かな心を育成するための支援の在り方」～生徒がともに学び合い、支え合う学習集団作りをめざして～	「学習者主体の授業」実現プロジェクト実践モデル校区(R7)
串木野西中	主体的・対話的で、深く学ぶ生徒の育成	
羽 島 中	主体的な学習活動による「思考力、判断力、表現力等」の育成 ～教師の主体的な研修をベースとした、生徒用タブレットの効果的な活用等による学習者主体の授業づくりを通して～	地区研究協力校「指導方法改善・教育方法」(R6～R7)
生 冠 中	学力の定着を図る取組の工夫 ～主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくりを基盤に～	
市 来 中	自ら学び高め合い、心豊かでたくましい生徒の育成 ～個別最適で、協働的な学びを通した指導法改善を目指して～	小中一貫モデル校 (R7～R8)
市来幼稚園	身近な環境に主体的にかかわり、遊びを楽しむ幼児の育成	

いちき串木野市教育委員会学校訪問実施要綱

いちき串木野市教育委員会

1 趣 旨

各学校の学校経営全般並びに教育活動の実態を把握するとともに、教育課程の編成・実施、学習指導、生徒指導、教育方法改善、施設設備の活用等についての問題点等を共同研究し、学校教育の改善・充実を図るものとする。

2 実施方法

学校の要請若しくは教育委員会の計画等に基づき、学校と事前に打合せの上、実施する。

3 訪問の方法

訪問は、次の4種類とし、学校は訪問を受ける態勢を整え、学校訪問の趣旨が十分生かされるように工夫する。

(1) 巡回訪問

いちき串木野市教育委員会と鹿児島教育事務所が合同で年度当初(末)計画的に学校を訪問し、学校経営等について指導する。

ア 方 法 … 市来幼稚園・小・中学校を年度初め(末)に日程に従って訪問する。

イ 時 間 … 30分程度

ウ 対 象 … 学校長、教頭

エ 内 容 … 巡回訪問資料に基づいて説明を受け、学校経営の基本的な諸問題について研究協議をする。

オ その他 … 巡回訪問資料は、別に定める様式(学校訪問資料)に従い、指定の期日までに提出する。

(2) 計画訪問

いちき串木野市教育委員会が計画的に学校を訪問し、授業・施設設備等の参観及び学校経営・学習指導法等について指導する。

ア 計画訪問

(ア) 方 法 … 市来幼稚園・小・中学校を計画された日程に従い訪問する。

(イ) 時 間 … 4時間程度

(ウ) 対 象 … 全教職員

(エ) 内 容

a 授業及び施設設備等の参観・・・授業参観の資料として学習指導案(略案)

A4版(別添様式)を用意。

b 表簿等閲覧については、次の表簿及び教育委員会から要請があったものを整理して準備しておく。

<表簿>

辞令交付簿、職員履歴簿、旧職員履歴書綴り、学校日誌、出勤簿、出席簿、勤務関係承認簿(研修計画・報告含む)、職員会議録、指導要録(学籍・指導)卒業証書授与台帳、転退学者名簿、除籍簿綴、校務分掌組織表、出席簿、健康診断票(職員・児童生徒)、保健日誌、給食日誌(点検簿含む)、学校医執務記録簿、学校薬剤師執務記録簿、安全点検簿、施設設備利用許可簿、修了証書台帳、日課表、職員名簿、学級(教科)担任表、時間割表、学校沿革史、学校要覧、就学通知書綴、褒賞名簿

※初任研、パワーアップ研、ステップアップ研修関係(対象者がいる場合)

c 全体会での指導

(オ) 日程編成に当たっての留意点

a 原則として平常の校時(表)に従って計画する。

b 日程作成に当たっては、1か月前までに当該校と教育委員会学校教育課と打ち合わせて決定する。

c 資料は、訪問の1週間前までに学校教育課へ16部提出する。資料中に学力検査等の結果分析及びその対策等を含めるが、膨大な量にならないようにする。

【訪問資料の内容】

- ◇学校経営の重点……学校目標，教育課題，児童生徒在籍数，職員構成，校内研修等
- ◇学 力 向 上……学力の実態，学力向上対策等
- ◇生 徒 指 導……いじめ・不登校・問題行動等の状況，読書指導等
- ◇保健指導・安全指導……体力・運動能力の実態，う歯の罹患率・治療率，安全指導等
- ◇そ の 他……信頼される学校づくり，学校評価，特色ある教育活動，PTA活動等

イ 管理職研修会

- (ア) 方 法 … 市来幼稚園・小・中学校を計画された日程に従い訪問する。
- (イ) 時 間 … 終日
- (ウ) 対 象 … 管理職，当該校の教職員（授業参観のみ）
- (エ) 内 容
 - a 授業及び施設設備等の参観・・・授業参観の資料として学習指導案（略案）
A 4 版（別添様式）を用意。
 - b 学校経営に関する諸問題についての研究協議
 - c 指導及び助言
- (オ) 日程編成に当たっての留意点
 - a 原則として平常の校時（表）に従って計画する。
 - b 訪問の日程作成に当たっては，1 か月前までに当該校と教育委員会学校教育課と打ち合わせて決定する。

(3) 要請・随時訪問（教科・領域等の指導や生徒指導，職員指導に関する訪問等）

- ア 方 法 … 市来幼稚園・小・中学校からの要請又は教育上の必要から実施する。
- イ 時 間 … 任意とする。
- ウ 対 象 … 全教職員又は関係教職員
- エ 内 容 … 学校の課題等について，その解決のために指導・助言を行ったり，協議したりする。
- オ その他 … 校内研修については，積極的に指導主事を活用する。

(4) 合同計画訪問

いちき串木野市教育委員会と鹿児島教育事務所が合同で計画的に学校を訪問し，授業・施設設備等の参観及び学校経営・学習指導法等について指導する。

- ア 方 法 … 各小・中学校を計画された日程に従い訪問する。
- イ 時 間 … 4～6 時間程度
- ウ 対 象 … 全教職員
- エ 内 容 … 「地区教育行政要覧」による。

(別添様式)

() 科 学 習 指 導 案

第 学年 組 名

指導者

1 単 元 名

2 本時の目標

3 指導の実際 (/)

学習 過程	主 な 学 習 活 動	時間 (分)	指 導 上 の 留 意 点

社 会 教 育 課 関 係

1. 社会教育施設

(1) 市立公民館

公民館名	面積 (㎡)	備 考	公民館名	面積 (㎡)	備 考
中央公民館	979		市来地域公民館	549	

(2) 視聴覚機材

番号	品 名	数	番号	品 名	数	番号	品 名	数
1	ビデオプロジェクター	2	4	DVDデッキ	2	7	テレビ	1
2	ビデオデッキ	1	5	移動式スクリーン	3	8	—	
3	OHP	1	6	ラミネーター	1	9	—	

2. 公民館講座 (令和7年5月1日)

領 域	講 座 名	開 催 会 場	人 員	備考
市 民 講 座	グラスアート講座	中 央 公 民 館	5	
	いきいきリフレッシュ3B体操	市 来 地 域 公 民 館	22	
	初心者向けのカメラ講座	市 来 地 域 公 民 館	8	
	心と体を癒すアロマセラピー ビューティー講座	中 央 公 民 館	9	
	暮らしを彩る折り紙講座	市 来 地 域 公 民 館	10	
高 齢 者 講 座	冠 岳 い き い き 大 学	冠 岳 交 流 セ ン タ ー	16	
	生 福 い き い き 大 学	生 福 交 流 セ ン タ ー	18	
	上 名 い き い き 大 学	上 名 交 流 セ ン タ ー	83	
	中 央 い き い き 大 学	市 民 文 化 セ ン タ ー	103	
	照 島 い き い き 大 学	照 島 交 流 セ ン タ ー	54	
	旭 い き い き 大 学	旭 交 流 セ ン タ ー	20	
	荒 川 い き い き 大 学	荒 川 交 流 セ ン タ ー	22	
	羽 島 い き い き 大 学	羽 島 交 流 セ ン タ ー	22	
	土 川 い き い き 大 学	土 川 交 流 セ ン タ ー	9	
	市 来 い き い き 大 学	市 来 地 域 公 民 館	45	
	川 上 い き い き 大 学	川上小学校 多目的室	16	

3. 指定文化財一覧表

(1) 国指定

分 類	名 称	所 在 地	指定年月日	保護者・管理者
民俗文化財 無形文化財	市来の七夕踊	大里	昭和 56.1.28	七夕踊伝承会

(2) 国登録

分 類	名 称	所 在 地	定 年 月 日	保護者・管理者
有形文化財 登録有形文化財	市来大迫家住宅	湊町	平 30.3.27	個人所有

(3) 県指定

分 類	名 称	所 在 地	指定年月日	保護者・管理者
民俗文化財 無形文化財	深田神社春祭に伴う芸能 ガウンガウン祭	野元深田神社	昭和 37.10.24	ガウンガウン 祭保存会
	羽島崎神社春祭に伴う芸能 (田打・船持祝) 太郎太郎祭	羽島羽島崎神社	〃	太郎太郎祭保 存会
史跡名勝天然記念物	天然記念物 仙人岩の植物群落 キクシノブ・ヤッコソウの自生地	冠嶽	昭和 29.5.24	冠岳神社
	史跡 来迎寺跡墓塔群	大里	昭和 42.3.31	いちき串木野市
	市来貝塚	川上	平成 6.3.16	いちき串木野市 (その他)

(4) 市指定

分 類	名 称	所 在 地	指定年月日	保護者・管理者
有形文化財	工芸品 高麗神社の狛犬 1 点	野元	昭和 42.3.24	個人所有
	冠嶽不動尊	冠嶽	〃	冠岳神社氏子 総代
	アネロイト晴雨計	大里	昭和 52.12.15	個人所有
	古文書 冠嶽山鎮国寺頂峯院文書 並縁起写等 4 件	中央公民館 歴史民俗資料室	昭和 43.2.20	個人所有
		〃	〃	個人所有
		〃	〃	個人所有
		〃	〃	個人所有
		〃	〃	個人所有
	歳徳大神掛軸と由来書	湊町	平成 4.6.2	市来神社

有形文化財	その他	「山之神社」の棟札	中央公民館 歴史民俗資料室	昭和 49.4.26	個人所有
		金鐘寺仏像	大里	昭和 36.4.1	区有
		西郷南州翁の書	湊町	昭和 51.12.24	いちき串木野市
民俗文化財	有形	一石並立型田の神	鎗楠	平成 6.7.28	鎗楠公民館
		神像型田の神	坂下	〃	個人所有
	無形	野元虎とり	野元	昭和 53.11.28	野元虎とり保存会
		羽島南方神社太鼓踊	羽島	昭和 62.2.26	羽島南方神社太鼓踊保存会
		虫追踊	大里	昭和 36.4.1	虫追踊保存会
		祇園祭	湊町	昭和 36.4.1	祇園祭保存会
		川上踊	川上	昭和 42.3.31	川上踊保存会
史跡名勝天然記念物	史跡	驪龍巖(りりょうがん)	西島平	昭和 42.3.24	照島神社宮司
		さつま焼発祥の地	照島(北本壺屋)	〃	いちき串木野市
		留学生渡政の地	羽島(浜田)	〃	羽島漁港
		大中公の廟	浅山	〃	いちき串木野市
		冠嶽史跡	冠嶽(東嶽)	〃	冠岳神社氏子総代
		串木野氏の墓	麓	昭和 42.11.8	麓公民館長
		北口屋橋	芹ヶ野	平成 8.5.17	いちき串木野市
		椿平橋	芹ヶ野	〃	いちき串木野市
		来迎寺跡墓塔群	大里	昭和 36.4.1	いちき串木野市
		金鐘寺跡	大里	〃	個人所有
		船着場跡	大里	〃	いちき串木野市
		鍋ヶ城跡と惟宗廣言の墓	大里	〃	区有
		町門の跡	湊町	〃	いちき串木野市
		川口番所跡	湊町	〃	いちき串木野市
		お仮屋跡	湊町	〃	いちき串木野市
		孝子徳右衛門の墓	湊町	〃	いちき串木野市
		お仮屋通用門	湊町	〃	個人所有
		川上城跡	川上	昭和 42.3.31	いちき串木野市他
		岩屋観音	湊町	昭和 45.3.1	個人所有
		中原の治水溝	大里	昭和 56.6.1	区有
		川上中組墓塔群	川上	〃	個人所有
		旧入来邸武家屋敷と古木	麓	H29.1.24	個人所有
	天然記念物	うっがんどんの森	中尾町	昭和 49.4.26	いちき串木野市
		十里塚の榎	旭	平成 12.7.13	国有地
		蘇鉄	冠岳	〃	冠岳小学校

4. 図 書 館

(1)施設の概要

施 設 名 (併設・複合施設)	所 在 地	電話番号
図書館(市民文化センター)	昭和通133番地1	0996-33-3755
市来分館(いちきアクアホール)	湊町1丁目102番地	0996-24-8112

(2)蔵書冊数(R7年3月31日現在)

(図書館)

	図 書											小計
	総記	哲学 宗教	歴史	社会 科学	自然 科学	技術	産業	芸術	言語	文学	絵本	
一般	1,837	1,738	5,262	6,764	3,419	4,094	1,794	4,313	895	28,576	2	58,694
児童	530	310	1,760	1,591	3,026	1,136	779	1,618	527	13,425	14,227	38,929
計	2,367	2,048	7,022	8,355	6,445	5,230	2,573	5,931	1,422	42,001	14,229	97,623

	紙芝居	ビデオ	DVD	CD カセット	パネル エプロン	大型・しかけ 本(再掲)	大型紙芝居 (再掲)	参考図書 (再掲)	文庫 (再掲)	洋書・外国 絵本(再掲)	小計	計(A)
一般	0	0	0	811	0	0	0	1,441	5,431	97	811	59,505
児童	883	380	218	0	74	189	16	399	0	203	1,555	40,484
計	883	380	218	811	74	189	16	1,840	5,431	300	2,366	99,989

(市来分館)

	図 書											小計
	総記	哲学 宗教	歴史	社会 科学	自然 科学	技術	産業	芸術	言語	文学	絵本	
一般	446	456	1,245	1,199	734	1,231	334	1,226	234	5,701	0	12,806
児童	126	41	534	420	795	348	197	393	99	2,963	4,202	10,118
計	572	497	1,779	1,619	1,529	1,579	531	1,619	333	8,664	4,202	22,924

	紙芝居	DVD	CD	パネル エプロン	大型絵本 (再掲)	参考図書 (再掲)	文庫 (再掲)	洋書・外国 絵本(再掲)	小計	計(B)
一般	0	0	51	0	0	206	930	9	51	12,857
児童	141	50	0	5	40	0	0	4	196	10,314
計	141	50	51	5	40	206	930	13	247	23,171

※図書購入費及び受入れ冊数(R6年度)

(単位:人:円:冊)

人口	図 書 購入費	受 入 図 書			除籍 冊数	蔵書数 増減	人口1人当たり		蔵書数 (A+B)
		一般	児童	計			図書費	蔵書数	
25,551	3,449,224	1,176 (内寄贈 249)	990 (内寄贈 89)	2,166	203	1,963	135.0	4.8	123,160

(3)主要事業

・ブックスタート事業

乳幼児の親に絵本を贈呈するとともに読み聞かせ指導をして、読書に親しむ機会をつくる。(R6年度実績:102人)

・移動図書館車貸出

図書館の利用が困難な地域を対象に12コースを設け、月1回(小学校のみ月2回)図書貸出をする。

(R6年度貸出実績:8329冊)

5. 地区ごとと体育施設（他課所管の施設を含む）とスポーツ推進委員数

地 区	施 設		()は面積㎡	スポーツ 推進 委員	備 考
	学 校 施 設		学校外のスポーツ施設等		
	体育館等	屋外施設(グラウンド)			
冠 岳	冠岳小(532)	冠岳小(4,231) プール		1	
生 福	生冠中(645)	生冠中(7,921) 相撲場、プール	多目的グラウンド(34,440) 総合体育館(5,824)	1	
	生福小(576)	生福小(3,650)	市庭球場(人工芝コート 8面) パークゴルフ場(36ホール)		
上 名	串中(889) 武道場(750)	串中(16,003) テニスコート、プール バスケットコート、弓道場		2	
大 原	串小(1,000)	串小(19,377) プール		2	
中 央			串木野弓道場(5人立)	2	
本 浦				2	
野 平	西中(919)	西中(15,100) プール	B&G艇庫(450) B&G体育館・武道館(1,627)	1	
照 島	照小(919)	照小(9,174)、プール	串木野体育センター(1,034)	2	
	串高(947)武道館	串高(17,678)、プール テニスコート、弓道場	B&Gプール(50m×7コース 745) 幼児プール、流水スライダー		
	神村学園(1,730)	神村学園(49,059) プール			
	養護(726)	養護(5,500)			
旭	旭小(532)	旭小(4,321)、プール	旭運動広場(8,391)	1	
荒 川	荒小(532)	荒小(4,680)、プール		1	
羽 島	羽小(781)	羽小(3,669)	ふれんどパーク羽島(農政課)	2	
	羽中(629)	羽中(7,248)、プール			
川 南	市来小(804)	市来小(7,102)、プール	市来体育館(1,498)	1	
	市来中(1,131)	市来中(17,276)、プール 弓道場、テニスコート	市来武道館(746) 市来弓道場(6人立)		
川 北			川北スポーツ公園(農政課)	2	
湊	市農高(948)	市農高(12,400)、プール テニスコート、弓道場 相撲場、柔剣道場	市来運動場(18,666)	2	
湊 町			いちき秀栄ドーム	1	
川 上	川上小(573)	川上小(4,231)	川上運動広場(8,223)	1	

学校給食センター

1. 沿革

- ・ 昭和 31 年 9 月 旧市来町で学校給食が開始される。
- ・ 昭和 34 年 旧串木野市で学校給食が開始される。
- ・ 昭和 46 年 9 月 旧市来町で学校給食センター方式による給食が開始される。
- ・ 昭和 58 年 4 月 旧串木野市で学校給食センター方式による給食が開始される。
- ・ 平成 14 年 4 月 市来町で改築を行い、オール電化ドライ方式による給食が開始される。
- ・ 令和 2 年 3 月 11 日 いちき串木野市立学校給食センター完成
- ・ 令和 2 年 3 月 31 日 串木野・市来学校給食センターを廃止。
- ・ 令和 2 年 4 月 7 日 新学校給食センターで民間事業者による給食が開始される。

2. 施設

○いちき串木野市立学校給食センター

- ① 所在地 いちき串木野市西薩町 17 番地 42
- ② 敷地面積 6,262.68 m²
- ③ 建物 鉄骨造平屋建
建物面積 給食センター 1,807.11 m²
車庫 162.00 m²
電気室 77.00 m²
- ④ 建設事業費 約 10 億 5,500 万円
- ⑤ 調理能力 1 日 2,500 食

3. 給食支給状況と給食費

(1) 給食人員と給食費（5 月 1 日現在）

区分	学校数	給食人員	給食費	備考
小学校	8 校	1,167 人	月額 5,000 円	児童 1,032 人, 職員 135 人
中学校	5 校	767 人	月額 5,900 円	生徒 672 人, 職員 95 人
幼稚園	1 園	21 人	月額 3,300 円	園児 16 人, 職員 5 人
給食センター		36 人	月額 5,000 円	
計	14 校園	1,991 人		

(2) 配送経路

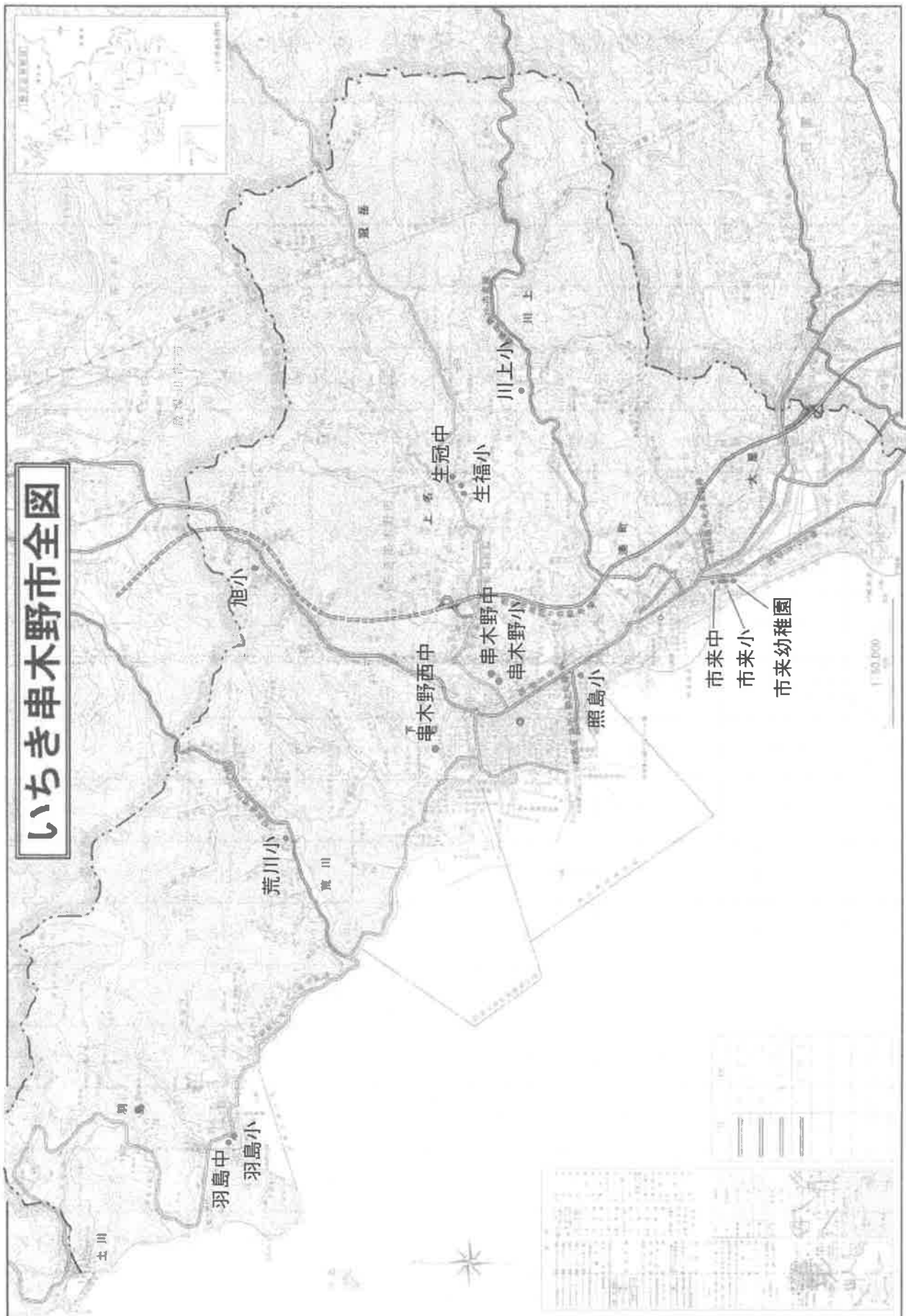
配送車（2 トン 4 台・3 トン 1 台）

区分	距離	経路
1 コース	12.0 km	市来幼稚園 → 照島小学校
2 コース	16.4 km	串木野西中学校 → 旭小学校 → （給セ） → 串木野中学校
3 コース	11.1 km	荒川小学校 → 羽島小学校 → 羽島中学校
4 コース	12.0 km	生福小学校 → 生冠中学校 → 川上小学校
5 コース	12.4 km	串木野小学校 → （給セ） → 市来小学校 → 市来中学校

いちき串木野市歴代 市長・教育長・小・中学校校長一覧

	年度		18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	合計		2	3	4	5	6	7		
	17																								
市長	田畑誠一																		中屋謙治						
教育長	山下卓朗										有村 孝							相良一洋							
串木野小	内匠生樹	小原一基				本車田省三				市原清志				永野三善		上園拓郎		藤山洋一			常山隆治		牧之瀬陽一		
照島小	富永秋廣		内倉昭夫				高橋宏一				木場敦弘				前田伸一			永留良隆		町田実徳			橋元健一郎		
羽島小	羽島小	坪久田和夫		梅木利弘				宇都逸郎				清家秀樹				濱田 治		藤田柳生		西村喜一		中川辰也		岩戸孝夫	
土川小		長友定	折田興一																						
旭小	坂口照明			川畑幸英				宇都洋志				吉多津也				小山日出秋			川畑幸博		村岡由一		宮崎みどり		橋元親規
生福小	生福小	前原壽内	田上 忍		朝沼 浩				野村 修				木場雅子		豊永尚弘			菊谷俊一			徳永寛博			山田将司	
冠岳小		和田章一			経川幸一				迫 博文				谷川伸一			宮路由紀子		町田実徳							
荒川小	矢野尚久			永 秀幸				中村 薫				岩井田 貴			久保正治			中別府久人		川崎 孝		久保清一		下村悦蔵	
市来小	原田 繁		武田泰丸				森藤友久				内田純隆				桃北紀和			児玉 孝		山崎和正			田口太介		
川上小	才川克典			日高昭典				谷津信一				池田伸一				北洋 昭			牧 健一						
串木野中	内田 誠		田淵哲郎				木之下浩一				相良一洋			四反田徹史		田中 浩	中村 憲		森本信一			真牙孝洋			
串木野西中	福田恵一				中津健一郎				池水秀行				石塚俊郎			小原 忍			沼木直人		山形敏行		小田敏介		
羽島中	上村益生	塩屋純隆		宮下正剛				河野通芳				柏木博之			町田達美				高田百香里						
生冠中	永野治三郎	平松幸夫				濱田正光				山本八千福			永吉雅博			池之上良和				山崎幸一		柿元真一			
市来中	東健吾	飯牟禮廣秋				大迫祥三				鹿島道朗				横道正人			市園 誠			五反田晴夫			森 雅二		

※平成17年10月11日に串木野市と日置郡市来町が合併し、いちき串木野市となる。



文化財等



国登録有形文化財「市来大迫家住宅」

市来大迫家住居は、いちき串木野市湊町に所在し、大正5年(1916)に建築され、昭和16年(1941)には、竹田宮恒徳王殿下もご宿泊された歴史ある建造物です。

平成30年3月27日、国登録有形文化財に指定されました。



県指定無形民俗文化財「ガウングウン祭」

野元の深田神社で旧暦2月2日に開かれます。てちょ(父親)と太郎(息子)、あばれ牛が即興の田演劇を繰り広げます。



県指定無形民俗文化財「太郎太郎祭」

羽島崎神社で旧暦2月4日に行われる祭りで、豊作を祈った「太郎太郎祭」と豊漁を祈った「船持ち祝い」とで構成された非常に珍しい祭りです。



「船持ち祝い」



市指定無形民俗文化財「川上踊」

五穀豊穡と平和を祈念して踊られています。毎年、8月下旬に川上地区の神社などで踊られます。



市指定無形民俗文化財「祇園祭」

約200年前、湊町に八坂神社が建てられたときが起源とされ、活発な男山と優雅な女山の山車が町中を練り歩きます。

いちき串木野市民歌

(故郷 ～輝く未来へ～)

作詞：福田 恵一 / 作曲：藤島 昌壽 / 平成 27 年 10 月 11 日制定

Allegretto

はた く しや せ い しょ う て る し ま の
あ な さ ば に お お う お か ん が とく の
い ま か も や に り ぎ わ う ら は ま けり い ば
し つ づ ま く やく り み ね と み ね は き し ん ざ ん す や
く り し ん お め ぐ り の な が ま さ き ば な の し ろ と や ー だ い に まっ か れ な
は お し ま み つ き の や れ が い め ない や げ に ち さ こ つ ま ー け ん じ の はい き ー
ゆ う ひ た と お か く う な ば ら せ き ど う こ や え て マ グ の せん だ ん の
す か た らい め を に そ う い わ か も の た ち よ お お さ おく と そ だ の
ふ な と し ゅ う し ぶ れ おん か ぜ は か ー お る い ち き く
ひ と た こ う し ぶ れ おん か ぜ は か ー お る い ち き く
し し き の の わ が ー こ き う
し き の の わ が ー こ き う

3

朝日に匂う冠岳に 続く峰々金山や
羽島岬に黎明告げる 薩摩健児の意気高く
未来を担う若者達よ 大きく育ち翔こう
歴史は継ぐ いちき串木野我が故郷

2

七夕踊大里の 鹿や牛虎走り出す
祇園祭の山華やかに 稚児や官女の晴れ姿
浴衣の裾も彩あでやかに さのさ踊りの人の波
文化は薫る いちき串木野我が故郷

1

白砂青松照島の 今もにぎわう浜競馬
黒潮巡る長崎舞の 白灯台に真つ赤な夕日
遠く海原赤道越えて マグロ船団舟人衆
潮風香る いちき串木野我が故郷

いちき串木野市民音頭

(いちき串木野元気でいこう)

作詞：花立 多美子 / 作曲：長崎 正作 / 平成 27 年 10 月 11 日制定

A A Bm7 E A A F#m E

1. さーアから ふふきーの かんのがいーけ
2. うーみべの ほおとーり おゆがわーく

A F#m E Bm7 E A A7

はーアるは はなみの ひーとのなみ
こーオころ ほのぼの ゆーめさそー

B D E F#m E F#m F#m E F#m D

みんなえがおのかぞくづれ あすのかつりよく
さとのめくみをかんしゃして たなばたおどりの

Dm Adm Bm7 E Eaug7

わくいずみー うま
わかいしゅー えだ

C A A#m7 A7 A6 D Bm7 D E

いーしょうちゅうー のんでうたアツて エーエエ
もーおれるかー ばんかーんも オーオオ

A F#m D E Bm7 E

いちきくしきの げんきでいこう げん きーでいこ
いちきくしきの げんきでいこう げん きーでいこ

A

う

D.S.

2

うみべ
海辺の畔りお湯が湧く
こころ
心ほのぼの夢誘う
かんじ
里の恵みを感じて
たなばた
七夕踊りの若い衆
えだ
枝も折れるかボンカンも
いちき串木野元気でいこう
げんき
元気でいこう

4

ゆうひかり
夕日輝く沖の島
だん
どんと乗り出せまぐろ船
ふね
出船入船宝の海だ
まい
今日も大漁だ海の幸
つけあげ
つけあげかまぼこ精を出す
いちき串木野元気でいこう
げんき
元気でいこう

1

さくら雪の観音ヶ池
はる
春は花見の人の波
みなえが
皆笑顔の家族づれ
あす
明日の活力 湧く泉
うま
旨い焼酎飲んで唄って
いちき串木野元気でいこう
げんき
元気でいこう

3

かんざけ
冠嶽に登え立つ
じょうふ
徐福の像を仰ぎつつ
いこく
異国の香りただよいて
りゅう
龍踊り来るよ山の市
いろ
色づくみかんの応援歌
いちき串木野元気でいこう
げんき
元気でいこう